

第七十七回
帝國議會
貴族院

產業設備營團法案特別委員會議事速記録第一號

昭和十六年十一月二十日(木曜日)午前十時六分開會

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 只今ヨリ開會致シマス、昨日ニ引續キマシテ御質疑ヲナ

○上野松次郎君 チョット御伺ヒシタインデスガ、此ノアレヲ見マズト、地域ハ矢張リ日本帝國内ト心得テ宜イノデゴザイマセウカ、満洲、北支、南支ト云フヤウナ所ノ

地域ヲ含シダモノト見テ差支ナインデゴザイマセウカ、其ノ點ヲチヨット御聽キシタイト思ヒマス

○政府委員(神田暹君) 法規ノ建前トシマシテハ、此ノ法律ヲ外地ニモ適用致シ得ルコトニ致シテ居リマス、併シ實際ノ運用トシマシテ、昨日大臣カラ申上ダマシタ數字、或ハ營團ノ事業計畫ノ中ニ於キマシテハ、一應内地ダケノモノヲ粗ヒマシテ考慮致シ

○上野松次郎君 サウスルト是ハ満洲方面必要アレバ外地ニモ適用シ得ル建前ニ致シテ居リマス

○政府委員(神田暹君) 満洲ノ問題ニ付キ

マシテハ矢張リ此ノ營團デ取扱ヒ得ナイト云フ法律上ノ關係ニハナインデアリマシテ、ザイマシテ、満洲ノ事業ニ對シマシテハ補

扱ヒ得ルコトニハ致シテ居リマスガ、併シ

此ノ營團ニ對シマシテハ政府ノ補償等ガゴ

ナコトガアツモ武力戰ニハ日本ハ負ケナ

イガ、物資ガナクナルト云フコトガ一番恐

題トシマシテハチョット扱ヒ兼ネルヤウナ恰好ニナルカト存ジマス

○國務大臣(岸信介君) 御審議ノ御参考ニ現在ドノ位未動遊休設備ガ各産業ニ付テアルカ、又今度ノ産業設備營團ガ國家緊要産業トシテ非常ニ急イデ建設シナケレバナラヌ事業ハドウ云フモノヲ豫想シテ居ルカト云フコトヲ一應御説明申上ダテ置キタイト

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) ソレデハ政府ヨリ祕密會ノ要求ガアリマシタカラ、只今カラ祕密會ニ入リマス

午前十時十一分祕密會ニ移ル

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) ソレデハ委員會ヲ繼續致シマス、御質問ヲ御願ヒ致シマス

○子爵大河内正敏君 此ノ産業設備營團ノ

午前十時四十三分祕密會ヲ終ル

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) ソレデハ委員會ヲ繼續致シマス、御質問ヲ御願ヒ致シマス

○上野松次郎君 サウスルト是ハ満洲方面

行フ業務ニ付キマシテ伺ヒタイト思ヒマス、サ

ウ云フコトガ此ノ産業設備營團デハ一番必

要ナコト私ハ思フノデアリマスガ、此ノ

業務ハ無論外地ニモ適用セラレナケレバナ

ラヌ、場合ニ依レバ外地へ行ッテ石油ノ井戸

ヲ掘ルコト迄モ此ノ産業營團ノ資金デヤッ

テ、經營ハ民間ノモノニ委ス、貸ストカラ云フ

タノデアリマスガ、元來此ノ産業設備營團

ト云フモノノ最モ重要ナ任務ト云フモノハ、

建設ニアルト私ハ思ヒマス、此ノ物資不足

トニ心得テ宜イノデアリマスネ

○政府委員(神田暹君) 満洲ノ問題ニ付キ

マシテハ矢張リ此ノ營團デ取扱ヒ得ナイト

云フ法律上ノ關係ニハナインデアリマスカ

ザイマシテ、満洲ノ事業ニ對シマシテハ補

償等ノ關係ガ複雜ニナリマスノデ、實際問

ロシイ敵アルト思ヒマス、ソレデ未動遊休設備ト云フヤウナモノヲ活用シテ行クト

云フコトハ無論結構ナコトデアリマスガ、ソレヨリモ尙大切ナコトハ建設ヲヤッテ行クト云フコトダト思ヒマス、殊ニ今日ノ状態デハ、例ヘバ鐵ノ如キ、到底從來ノヤウナ營利ヲ主ニ致シマシテ……營利ト迄言ハナクテモ、鬼ニ角利益ヲ譽ゲ得ル目處ガナケレバ到底建設ノ出來ナイ仕事デアル、又

鐵方國防上非常ニ必要ナノアリマスカラ、例ヘバ丁度「ドイツ」ガ「ザルツギッター」ニ

「ゲーリング」製鐵所ヲ作ツタ同ジ位ナ意氣込デ行キ、場合ニ依レバ是ハ所謂大東亞共榮圈ノ中デ進ンデ國家ガ建設シテ行ク、到底民間デハ出來ナイ仕事デアリマス、サ

ウ云フコトガ此ノ産業設備營團デハ一番必

要ナコト私ハ思フノデアリマスガ、此ノ

業務ハ無論外地ニモ適用セラレナケレバナ

ラヌ、場合ニ依レバ外地へ行ッテ石油ノ井戸

ヲ掘ルコト迄モ此ノ産業營團ノ資金デヤッ

テ、經營ハ民間ノモノニ委ス、貸ストカラ云フ

タノデアリマスガ、元來此ノ産業設備營團

ト云フモノノ最モ重要ナ任務ト云フモノハ、

建設ニアルト私ハ思ヒマス、此ノ物資不足

トニ心得テ宜イノデアリマスネ

○政府委員(神田暹君) 満洲ノ問題ニ付キ

マシテハ矢張リ此ノ營團デ取扱ヒ得ナイト

云フ法律上ノ關係ニハナインデアリマスカ

ザイマシテ、満洲ノ事業ニ對シマシテハ補

償等ノ關係ガ複雜ニナリマスノデ、實際問

バ、鐵其ノ他國防資材トシテ非常ニ重大ナ意義ヲ持テ居ルモノヲ急速ニ建設シナケレバナラヌ、其ノ建設ハ必ズシモ日本國內ト云フ限ラレタ處デハナクシテ、東亞共榮圈全體ヲ目標トシテ今後ノ自給經濟ノ基礎ヲ其處ニ置ク以上ハ、建設ニ付キマシテモ

ト云フ事柄モ私共モ必要グラウト思ヒマス、唯此ノ營團自身ガ現在直接ニ目的リマス、從ヒマシテ將來更ニサウ云フ大キナ目標ノ下ニ、廣イ範圍内ニ於テ建設ヲシテ行クト云フ事柄モ私共モ必要グラウト思ヒマス、唯此ノ營團自身ガ現在直接ニ目的トシ、之ガ對象トシテ居リマス事柄ハ先程政府委員ヨリ申上ダマシタ通り、國內ヲ大體主眼ニ置イテ居ル譯デアリマス、唯法律ノ建前カラ申シマスト、是ガ建テル立地ノナニハ絶對ニ國內デナケレバナラナイト、斯ウ法

律上限定シテ居ル譯デハナインデアリマス、唯現情カラ申シマスト云フト、東亞共榮圈内ニ於ケル色々ナ建設ニ付キマシテモ、御承知ノ通リ政治上、軍事上其ノ他ノ關係

デ内地同様ニ總テ色々ナ建設ヲ行フト云フ事柄モ、現在ノ所デハマダ困難ナ色々ナ事

情モアリマスノデ、差當リ本營團ガ建設ヲスル處ハ國內ト云フコトニナルダラウト、

斯ウ御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス

○子爵大河内正敏君 只今ノ御答辯デ能ク

分リマシタガ、サウ云フ必要ナシニモト、現ニハ無論此ノ法律ハ改正スルコトナシニ、直グ此ノ法律ノ儘デヤッテ行ケルト思ヒマスガ、如何デゴザイマスカ

○國務大臣(岸信介君) 別ニ法律ノ改正ヲ

必要トシナイト思ヒマス

○岩田宙造君　此ノ本法ハ其ノ目的トシテ居ル事業ヲ行フ爲ニ特殊ノ法人ヲ設ケルトアリ、又事業ニ當ル人モ全部政府ノ任命ニ依ルト云フコトデアリマシテ、其ノ經營ノ方面ニ於キマシテモ、資本ノ方面ニ於キマシテモ、總テ是ハマア國家ノモノデアルト云フヤウニ見エルノデアリマスガ、サウ致シマストチヨット感ジマスノハ、斯ウ云フ面倒ナ法人ト云フヤウナモノデナクテモ、政府ノ方デ何カ特殊ノ政府ノ機關ヲ設ケテ、ソレデオヤリニナック方ガモット簡單ニ行クノデハナイカ、例ヘバ損失ガアリマシタ場合ニ、是ハ實質ニ於テハ總テ政府ノ資本デアリマスカラ、當然國家ノ損失ニナルノデアリマスケレドモ、斯ウ云フ特殊ノ法人ト云フコトニシタ結果ハ、廻リ遠イ損失補償ト云フヤウナ契約ヲスルトカ、色々ナ手數ヲ掛ケテ、結局歸スル所ハ政府ノ損失ニ歸スルト云フヤウニ、色々手數ダケ面倒ニナルノデハナイカ、此ノ御参考ニ戴キマシタ「アメリカ」ノ例ヲ見タ處、是ハ能ク讀ミマセヌカラ間違テ居ルカ知レマセヌガ、「アメリカ」ナンカ國ガ直接ニサウ云フ機關ヲ設ケテ民間ニ使ハセル、斯ウ云フ法人ト云フヤウナ方法デナイ手續ニ依ツテ居ルヤウニモ思ハレルノデアマリスガ、之ヲ特ニ斯ウ云フ法人ニ依ツテ行フト云フコトニサレマシタ其ノ理由ヲ伺ヒタイト思ヒマスニ付キマシテハ政府ガ任命スル、政府ガ全

責任ヲ持ツテ殆ド之ニ當ルト云フ建前ニアリマス、リマスノデ、御話ノ通り政府機構トシテヤル、直接ノ政府ノ仕事トシテヤルト云フ事柄モ固ヨリ考ヘラレルト思フノデアリマス、唯此ノ事業ニ付キマシテハ、相當此ノ營團ノ事業ノ運營ト云フ問題ニ關シマシテハ、一面ニ於テ非常ニ公正嚴格ナ國家的ノ見地カラヤラナケレバナラスト共ニ此ノ財界ノ事情ニモ通ジテ、實際事業トシテ建設等ニ付キマシテモ最モ能率的ニ之ヲ行ッテ行ク必要ガアリ、又遊休未動ノ設備ノ活用等ニ付キマシテモ餘程經驗知識ヲ必要トスル譯デアリマシテ、私共ハ之ヲ斯ウ云フ形ノ營團ニ致シマシテ、サウ云フ經營力ト申シマスルカ、能率ト云フ風ナ方面ニ於キマシテハ、一應最モソレヲ舉ゲルト云フコトヲ達スルト共ニ、又單純ナ民間ノ營利會社ニ任シテハ到底出來ナイ國家的ノ事業デアリマスカラ、サウ云フ兩方ヲ俎デ實ハ直接官營ノ仕事ニセズシテ、斯ウ云フ法人ヲ設ケタノデアリマス、今御話アリマシタ「アメリカ」ニ於キマシテハ、「アメリカ」ノ例ハ實ハ二ツアリマシテ、國家自ラヤツテ居ルモノト、株式會社ヲシテヤラセテ居ル例ト二ツアリマス、是ハ色々其ノ國ノ事情ニモ依ルト思ヒマスガ、私共日本ノ從來ノ實績竝ニ現在及び近キ將來ノ實情ヲ考ヘテ見ルト云フト、斯ウ云フ形デヤル事柄ガ一番能率ヲ舉ゲルト云フ使命ヲ達スル上ニ適當デアル、斯ウ考ヘタ次第デアリマス

ニ於テ、サウ云フ點ハ御考慮ニ置イデ願ヒ
タイト思フノデアリマスガ、是ハ一ツニ
此ノ事業ノ内容ヲ見マスルト云フト、或ハ
遊休設備ヲ買收スルト云フヤウナコトハ、
是ハ業者保護ノ目的デハナイノハ勿論デア
リマスガ、其ノ結果ニ於キマシテハ業者ヲ
救濟スルト云フヤウナ結果ニモナリマスノ
デ、其ノ價格等ニ關シ、ソレカラ買收ヲス
ル工場ノ決定等ニ關シテ色々々ナ疑惑ヲ生ジ
タリ、又色々々ナ問題ヲ生ズル虞ガ相當アリ、
又此ノ營團ノ方デハ眞面目ニヤッテ居リマ
シテモ、外カラ見マスルト云フト、疑ヲ生
ジタリ、或ハ其ノ買收ヲサレナカッタ方ノ者
ハ、故ラニ惡聲ヲ放ツト云フヤウナコトモ
將來想像サレルノデハナイカト思ヒマス、
サウ云フヤウナ點ヲ考ヘテ見マスルト云フ
ト、政府ノ特殊ノ機構トシテ之ヲ行ヒマス
ルナラバ、其ノ關係者ガ官吏デアリマスカ
ラ嚴格ナ刑法ノ規定其ノ他ニ依ッテ拘束ヲ
受ケルト云フノデ、世間ノ信用モ安心モアル
ノデアリマスガ、是ガ一私法人、或ハ公法人
ニナリマスカ、多分私法人ニナラウト思フノ
デアリマスガ、斯ウ云フ法人ノ唯自由ノ民間
ノ人ガ、斯ウ云フコトヲヤルト云フコトニナリ
マスルト、サウ云フ點ニ於テモ尙更色々々ナ問
題ヲ起ス危険モアルノデハナイカト思フノデ
アリマス、ソレデ旁、國家機關デヤッタラド
ウカト云フヤウナ疑問ヲ起シタノデアリマ
スガ、ノミナラズ、他ノ類似ノ場合ニ付テ
見マスト、此ノ住宅營團ハ是ト殆ド同ジヤ
ウデアリマスガ、國民更生金庫、是モ餘
程業務ノ内容ハ是ト似テ居ルノデアリマ
スケレドモ、是ハ少ク共資本ノ一部ニ民
間カラモ出得ルコトニナッテ居リマスカ
ラ、尙更法人デヤルト云フコトニ付テノ多

少ノ理由モアルト思ヒマスルシ、又例ノ交通營團ノ如キモノモ、民間ノ資本ガ餘程出ルノデアリマスカラ之ト能ク似テ居リマスケレドモ、是等モ法人デアルコトハ相當ノ理由ガアルヤウニ思フノデアリマスガ、ソレカラ又住宅營團モ仕事ノ性質上下ウカトモ思ヒマスルケレドモ、住宅營團其ノモノニ付テモ私ハ之ト同ジヤウナチヨット疑ヲ持ッテ居ルノデアリマスガ、サウ云フヤウナ關係カラ見マシテ、國家機構トシテヤル方ガ或ハ見方ニ依ッテハ宜イノデヤナイカ、只今ノ御説明ニナリマシタ民間ノ經驗等ヲ採用スルト云フコトハ、是ハ任命ヲサレル時ニサウ云フ人ヲ御任命ニナレバソレデモ宜イガ、問題ガ起リ得ルノデハナイカト思フノデアリマス、旁、只今ノヤウナ點ヲ伺ッテ見ダノデアリマスガ、別段其ノ點ハ改ヌテ御説明ハ要求シナイノデアリマス、ソレカラ序ニ一ツ伺ヒタイノデアリマスガ、此ノ營團ノ本法ニ依ッテ達セムトセラル、目的ハ、結局是ハ金錢ヲ以テ此ノ目的ヲ達スル手段トスルト云フコトニ歸着スルノデアリマセウカ、例ヘバ未動遊休設備ガアルト云フコトハ資本ノ不足ト云フコトモアリマセウガ、或ハ實際ニ於テハ資本ハアッテモ物資ガナイトカ、勞力ガナイト云フ爲ニ未動遊休設備ノ状態ニアルト云フモノモ澤山アルダラウト思フ、寧ロ其ノ方ガ多イノデヤナイカト思フノデアリマスガ、是等ニ付キマシテハ原因ガサウ云フ所ニアリマスカラ、唯金ヲソレニ融通シテヤルト云フコトデハ目的ガ達セラレナインデハナイカ、實際勞力デアリマスガ、本法ニ規定シテアリマスル

所ヲ見マスルト、結局貢取シテ其ノ設備ヲ未完成ノモノヲ完成スルトカ、或ハ新タニ建設ヲスルト云フ時ニハ必要ナル勞力ナリ物資ナリガ、此ノ營團ノ方デ供給スルコトニハナリマスケレドモ、併シ營團ノ方デサウ云フ物資ガ供給出來ル場合デゴザイマスバ、ソレデモ目的ガ達セラレルノデハナイカト、サウ思ハレマスルノデ、結局此ノ營團ニ依ッテ目的ヲ達スル方法ト云フモノハ資本ヲ供給シテヤルト、特ニ物資ナリ勞力ヲ供給スルコトニ付テノ規定ハ別段ナイノデアリマスルカラ、資本ヲ供給スルコトニ依ッテノミ其ノ目的ヲ達シヨウト云フコトニ歸着スルヤウニ思フノデアリマスガ、其ノ點如何デアリマスカ

○國務大臣(岸信介君) 此ノ營團ガ目的トシテ居ル所、又其ノ目的ヲ達スル手段トシマシテ、ドウ云フ手段デ行クカト云フ點ニ關シマシテハ、今御話ニナリマシタ結局金融的ノ作用ニ歸スル部分モ相當アルト思ヒマス、併シ此ノ營團ノ活動ニ依リマシテ、實ハ昨日提案理由ノ御説明ノ際ニモ申上げタコトデアリマスガ、現在ノ日本ノ狀況カラ申シマスルト云フ、現在未動遊休ノ状況ニアルモノ自體ガ、一つノ日本内ニ於ケル物資ノ蓄積トシテ、之ヲ總動員セネバナノ一部ハ「スクランブル」トシテ、物デ「スクランブルシテ他ノ有用ノ事業ノ原材料ニ當テテ行クトカ、或ハ現在ノ所ニ於キマシテハ數社ニ分屬シテ、數社ニ別々ニアッテ色々トシテ足リナイト云フコトデ、結局三ツ四

ツノ未動遊休設備ガアリマスケレドモ、之ヲ未完成ノモノデ纏メテ見ルト云フコトハ、結局貢取シテ其ノ設備ヲ云ニ足リナイ所ノ物ヲ補フト云フコト一ツトシテハ目的ガ完成スルト、アトノモノハマダ、現在ノモノハ全部帶ニ短シ、櫛ニ長シト云フヤウナ事柄モ此ノ營團ノ狙ヒノ非常ニ大キナモノデアリマス、從ヒマシテ唯手段トシテ金融ラスルガ、結局ノ所金融的ニ事業界ニ貢獻スルト云フコトデハナクシテ、ソレダケデハアリマセヌデ、モウ一つ大キナ點ハ物的ニ是ノ活動ニ依ッテ、今迄動いて居ラヌ所ノ日本ノ重要ナ物的資源ト云フモノガ活用サレルト云フコト、直接ニ物ヲ之ニ依ッテ活用スルコトモ相當大キナ狙ヒトシテ居リマス、是ハ兩方ガ何レガ重イト云フ事柄ヲ申シ兼ネル位、此ノ物ノ活用ノ點モ此ノ營團ノ重要目的ノ一つデアル、斯ウ御諒承ヲ願ヒマス

○岩田宙造君 活動シテ居ル方ガ大キックテ、活動シナイ方ガ小サイ場合ハ、只今御説明ノヤウナ方法デ目的ガ達セラレルト思フテアリマスケレドモ、活動シテ居ルケレドモ、小サイノガニツモ活動シテ居ル、大キナ方ガ未動若シクハ遊休デアルト云フヤウナ場合ニハ、其ノ活動シテ居ルモノニ未動遊休ノ設備ヲ附ケルト云フバカリデハ目的ガ達セラレナイ、寧ロ未動遊休ノ方ニ活動シテ居ルモノヲ附ケルト云フコトノ方ガ便利ナ場合モアルノデヤナイカト思フノデアリマスガ、サウ云フ場合ハアッテモノレハシヨット行ヘナイコトニナルノデアリマスカ

○國務大臣(岸信介君) 此ノ法文ノ上カラ申シマスト云フト、サウ云フ事柄ヘ出來ナコトニナッテ居リマス、併シ實際ノ効キト致シマシテハ、御承知ノ通り現在動イテ居ル、活動シテ居ル設備ヲ買ツテ、サウシテ兩方合意ノ上デ之ヲ買收スル外ハマアナイヤウ

ニ思ハレルノデアリマス、從^チ時價ニ依ルトカ、或ハ「スクラップ」ノ値段ニ依ルトカ言フコトヲ營團ノ方デドウ云フ意義デアルト云フコトヲ決メマシタ處ガ、相手ガ應ジナケレバ、結局強制スル途ハアリマセヌカラ、サウ云フ點ハドウ云フコトデ御決メニナル御考デアリマスカ、結局營團ハ營團トシテノ立場デ、或値段ヲ御決メニナリマシテモ、ソレニ應ジナケレバ是ハ出來ナイ、結局普通ノ商取引ト同ジヤウニ向フガ應ズル迄交渉ヲシテ、折合^シタ値段デ買受ケルト云フコトニ歸著スル外ナイヤウニ思ヒマスガ、サウデアリマセウカ

人ハ値段方折合ハ又爲ニ自分ノ方ニ置イテ未動遊休ノ形ニシテ居ル、併シ國家ハ之ヲ他ノ方向ニ活用スルコトヲ非常ニ必要トスルヤウナ場合ニ、唯單ニ當事者ノ合意、自由意思ダケニ任シテ置イテハ十分ナ總動員體制ガ執レナイト云フコトモ考ヘナケレバナラヌ、其ノ點ニ關シマシテサウ云フ強力ナ權力、強權的ナ最後ノ發動ヲ必要トスルト云フトモ考ヘテ居ル譯デアリマス

○岩田宇宙造君　此ノ價格ノ點ニ付テハ、之ヲ決定スル爲ニ評價委員會ノ如キモノヲ設ケルト云フ御説明ガアッタヤウニ思フノデアリマスガ、サウデアリマセウカ、若シサウデアルトスレバ、本法ノ中ニハサウ云フモノガ見エナイヤウデアリマスガ、ソレハドウ云フモノニ基イテ評價委員會ヲ御設ケナル考デアリマセウカ

○國務大臣(岸信介君)　本法ノ中ニハアリマセヌガ、實ハ國民更生金庫ガ中小工商業ノ轉廢業ノ場合ニ於ケル營業財產ノ買收ヲ致シテ居ルノデアリマス、サウ云フ場合ノ資產ヲドウ云フ風ニ評價スルカト云フ基準ヲ定メマス爲ニ、評價委員會ヲ設ケマシテ、此處デ詳細ニ検討致シマシテ、或基準ガ設ケラレテ、之ニ依ッテ國民更生金庫ガ其ノ業務ノ基準ト致シテ居リマスガ、丁度同様ニシテ、公正ナル見地カラ基準ヲ定メテ、之ニ依ッテ營團ガ將來買收スル場合ノ業務ノ執行ノ基準ニ致シタイ、斯ウ考ヘテ居リマ

○岩田宙造君　私ノ質問ハ只今ハ是デ終ル
ノデアリマスガ、此ノ評議員ニ付テチヨット
更及ビ學識經驗者ヲ充テル考デアリマスル
ガ、之ニ依シテ總裁等ガ業務ヲ行フ場合重要
事項ニ付キマシテ、之ノ意見ヲ聽ク、斯ウ
云フ考デアリマス

○岩田宙造君　私ノ質問ハ只今ハ是デ終ル
ノデアリマスガ、此ノ評議員ニ付テチヨット
此ノ機會ニ私ノ希望ヲ述べテ置キタイノデ
アリマスケレドモ、先刻述べマシタヤウニ
本法ノ運用ニ付キマシテハ、色々ナ問題ガ
起ル虞ガアルノデアリマスカラ、此ノ買收ノ
價格竝ニ其ノ後工場、買收設備ノ決定等ニ
付キマシテ色々ナ問題ノ起ル虞ガアルト考
ヘルノデアリマス、ソレデドウ云フ工場ヲ
買收スル、又ドウ云フ價格デソレヲ買收ス
ルト云フヤウナコトニ付キマシテハ、評價
委員會ガ出來マシテモ、尙評議員會等ニ於
テ無論御審議ニナルコトト思フノデアリマ
ハ特ニサウ云フ點ニ御注意ニナリマシテ、
スケレドモ、世間ノ疑惑ヲ起サナイヤウニ、
又問題ヲ生ズル餘地ノナイヤウニ其ノ評價
ガ信用シテ安心スルヤウナ方ヲ評議員ニ入
委員會ト云フモノ、評議員ノ選定ニ付テ私
レテ置イテ戴イテ、豫メ其ノ問題ノ起ルコ
レヲ豫防スルト云フコトガ必要デナイカト
思フノデアリマス、ソレダケ述べマシテ只
今ノ私ノ質問ハ是デ終リマス

○塙本清治君 只今ノ岩田君ノ質問ニ關聯シタコトデ伺ヒタノデアリマスガ、評價委員ノ設置ガ豫想サレテ居ルト云フコトデアリマスガ、其ノ評價委員ハ民間ノ未動遊休設備ナドヲ買收其ノ他取得スルニ當ツテ、毎度評價委員ノ評價ヲ徵セラレルノデアリマスカ、評價ノ基準ダケ豫メ設ケテ置キ、其ノ基準ノ設置ダケノ諸問題關デアリマセウカ、伺ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(岸信介君) 大體ハ基準ヲ定メルコトニ重キヲ置イテ居リマス、併シ非常ニ大キナ事態ガ出テ參リ、具體的ノ問題トシテ大キナ問題デアリ、色々ノ見地カラ特ニ其ノ評價ニ付キマシテ慎重ヲ期セナケレバナラヌト云フヤウナモノニ付キマシテハ、具體的ノ問題モ取扱ハシムル考デアリマス、大體ノナニハ基準デアリマス

○塙本清治君 未動遊休設備ノ買收ニ當ツテ、其ノ價格決定ニ付テ非常ニ世間ノ注目ヲ引ク譯ナノデアリマスガ、其ノ重要ナ任務ヲ課セラレル評價委員ト云フ者ハ、法律ノ規定ニナイガ、何ガ故ニ之ヲ法律的規定ヲサレナカッタノデアルカ、他ノ方ニモサウ云フ規定ガナカッタ例ガアルヤウデアリマスケレドモ、一方ニ於テ評議員ト云フ者ハ法律ニ謳ヅテアル、ソレハドウ云フ譯ナンデアリマセウカ伺ヒタイ、併セテ只今ノ御説明ノヤウニ評價委員ハ基準ヲ定ムルニ止ラズシテ、運營ニ當ツテ比較的大キイ買收ナドノ際ハ、其ノ買收價格ニ付テ又評價ヲセシメラレルト云フコトデアルト、評價委員ト評議員トノ職務關係ト云フモノハドウ云フコトニナリマスカ、併セテ伺ヅテ置キタイト思ヒマス

實ハ私共大體法制上ノ先例ヲ追^テ、更生金庫ノ場合等ノ例ニ從^タ譯デアリマスガ、評議員自體ハ此處ニモナニシテアリマス通り、當時經營ニ關スル重要ナル事項ニ付テ總裁ノ諮問ニ應ズルト云フ營團自體ノ廣義ノ役員ノ一部ヲ成ス譯デアリマス、評價委員ノ方ハ評議員ト異リマシテ、此ノ營團自體ノ役員ト言ヒマスカ、機關ト云フヨリモ政府ガ此ノ營團ノ業務ヲ行フ場合ノ一ツノ施行細則的ナ基準ヲ定メル意味ニ於キマシテ、協力シテ貰フモノトシテ私共政府カラ任命シテ、其ノ基準ヲ定メテ貰フ、併シ更ニ大キナ事態デアリ、國家的ニ必要デアルト思ハレル所ノ具體的ノモノニ付キマシテモ、矢張リ其ノ評價ノ方法等ニ付キマシテ諮詢シテ決メテ行キ、サウシテソレヲ役員ガ業務ヲ行フ所ノ基準、準則トシテ實際仕事ヲシテ行ク、斯ウ云フ風ニサンシタイ、具體的ノ場合ヲ決メマス場合ニ於キマシテモ、何千何百何十トカ云フ風ナ、一種ノ矢張リ基準的ナ、役員ガ業務ヲ行フ上ニ於ケル一ツノ準則的ナモノガ是デ決^ツテ、之ヲ役員ニ指示スル、斯ウ云フコトニ相成ル、斯ウ云フ風ニ諒解致シテ居リマス

○藤原銀次郎君 昨日來商工大臣ノ御説明ヲ承リ、又本日此ノ委員會ニ於ケル質問應答ニ依ッテ商工大臣ノ此ノ本法案ニ對スル御趣旨ハヨク分ッテ居リマス、私ハ此處デ大藏大臣ニ即チ大藏省ノ御意見ヲ承リタイト思ヒマスノハ、本法案ガ最モ重要ナル法案デアルコトハ申ス迄モナインデアリマスガ、之ヲ運營シテ行ク上ニ付テ考へテ見マスト云フト、一方ニ於テハ未動遊休設備ヲ此ノ營團ガ買取ルノデアリマス、所ガ買取ルニ當リマシテ其ノ評價ヲ決定スルト云フコトハ相當困難デアリマス、今日ノ場合ニ於テ政府ノ方カラ御覽ニナレバ、此ノ未動遊休設備ハ營團ガ買取ニサウシテ「スクラップ」ニ廻スモノハ「スクラップ」ニ廻シ、他ノ活動シテ居ル所ノ工場ニ流用シ得ルモノハ流用スルト云フヤウニシテ、今日ノ時局下ニ於テ物資ヲ融通シテ行ク、利用シテ活用スルト云フコトガ必要ダト、斯ウ政府ニ於テ御覽ニナツデモ、當業者ノ身ニナリマストソレヲ政府ニ買上、ゲラレテ「スクラップ」ニ廻サレタリ、外ノ工場ヘソレヲ移轉サレタリシテ行クト云フコトハ、其ノ設備ヲ持ッテ居ル當業者トシテハ金錢上ノ苦痛モアリマスシ、金錢以外ニ多年自分ガ丹精シテ造リ上ゲテ、大事ニ大事ニシテ來タモノヲ今時局ト云フ考へモアルシ、又或人ハサウ云フ場合ニ付ケ込ンデウント金ヲ儲ケテ高ク賣リタリト云フ考へモアルシ、又或人ハサウ云フ場合ニハアラウト思フ、サウ云フ場合ヲ想像シ

テ見ルト云フト、結局此ノ設備營團ニ賣ラナ
イデ、今日ノ政府ノ金融機關ノ方カラ金ヲ
借リテ、サウシテ之ヲ賣ラズニ此ノ品物ヲ
持ツテ行キタイ、斯ウ云フヤウナ心理狀態ガ
必ズ働イテ來ルト思ヒマス、サウスルト云フト
此ノ營團ハ政府ノ機關デアリマスケレド
モ、金ヲ貸シタリナンカスルコトハ出來ナ
イコトニナツテ居ルノデアリマシテ、金ヲ借
リル時ニハ大藏省カラ借リル、即チ大藏省
ノ管轄ノマア今後設立セラルベキ金融統制
會ノヤウナ組織カラ金ヲ借リルノデアリマ
スケレドモ、サウスルト云フト、金ヲ借リル
時ニハ金融統制會ノ或機關、大藏省管轄ノ
或機關カラ金ヲ借リル、ソレカラ買收サレ
ル時ハ商工省ノ監督ニアル所ノ營團ニ買收
サレルト云フコトニナリマスカラ、同ジ工
場デモ一ツハ大藏省、一ツハ商工省、兩方
ノ交渉ニ應ズルコトニナルノデアリマスカ
ラ、惡イコトヲ想像スレバ一方ハ大藏省
ノ方ヲ操縱シ、一方ハ商工省ノ方ヲ操縱シ
テ天秤ニ掛ケテ、サウシテ有利ノ方ニ持ツテ
達スル上ニ於テモ仕事ノ運營が圓滑ニ行
カナクナツテ、政府ノ目的ヲ達成セラレルノ
コトデアリマスカラアリ得ルト思ヒマス、
サウスルト云フト、產業設備營團ノ目的ヲ
マスシ、又適當ノ値段デ、其ノ遊休設備ヲ
買收スルナドト云フ際ニモ、勢ヒサウ云フ
ニ非常ニ不便ニナルト云フ虞モアルト思ヒ
ナイヤウニナツテ來ヤセヌカト思フ、デアリ
マスカラ理想的ニ申シマシタナラバ、此ノ
產業設備營團ハ、金融ノ方モ自分デヤツテ、
ソレカラ賣買ノ方モ一緒ニヤツテ、サウシテ
買收スルナドト云フ際ニモ、勢ヒサウ云フ
兩方ヲ一元的ニヤルト云フコトが出來レ

バ非常ニ此ノ目的達成ノ上ニモ都合ガ好
イト思フケレドモ、今ノ政府ノ機構ノ上
カラ申シマスト、金融百般ノコトハ大藏
省ノ管轄デアル、ソレヲ産業營團ニ一任
スルト云フヤウナ譯ニハ行カナイト云フ
ヤウナ、色々ノ機構上ノ内情モアラウ
ト思ヒマスガ、併シ斯ウ云フ今迄ノ機構ニ
ナイ劃期的ノ一ツノ新シイ營團ヲ此處デ新
設シテオヤリニナルト云フコトデアルナラ
バ、何トカ其ノ邊ノ實行上ニモウ少シウマ
イ工夫ガナイモノデアリマセウカ、此ノ運
營上ニ於テ必ズ大藏省ト商工省トノ兩方ニ
跨ツテ色々ノ問題ガ出テ來テ、運營ガ困難
ニナリハセヌカト云フコトヲチヨツト氣ガ
付キマスガ、之ニ對シテ大藏省ノ御意見ヲ
先ヅ承リタイト思ヒマス

ウニドチラモヤレル、金融ノコトモヤレル
ト云フコトガ便利デアル、是モ御尤モノ點
ガアルノデアリマス、我々ノ考ヘ方ト致シ
マシテ、ソレモサルコトナガラ、此ノ金融
ノ方ハ統一シテ處理シテ行キタイ、是ハ只
今御質問ノ點ニ較ベマシテハ甚ダ單純ナ答
ヘ方ニ遇ギルカト思フノデアリマスルガ、
投資、融資ノ方面、金融的ノ方面へ在來ノ
機關ニ於キマシテモノ相當勉強シテ其ノ方ニ
手ガ届クヤウニ、最近ニ於テハ大分ナツテヘ、
來テ居ルヤウニ遺憾ノナイヤウニシヨウ
ト云フヤウナコトモ出來テ居リマス、又法制士
カラ申シマシテモ、御承知ノ通リニ強制融
資ノ方法モアリマスルシ、政府デ補償スル
ト云フヤウナ方法モ付イテ居リマシテ、是
ハ現在ノ金融機關ニ於キマシテモ一通リノ
施設ハ出來テ居ルヤウニ心得マス、尙又其
ノ不足ノ場合ニ於キマシテハ、專ラソレニ
専門ニ當リマスルヤウナ特別ノ機關ヲ作ル
ト云フコトモ、是亦研究問題ノ一ツシテ
考ヘル餘地ガアルト思フノデアリマス、一
方ニ於キマシテハ未動遊休設備ヲ扱フノニ
付テ、物的ニモ金融的ニモヤレタ方ガ便利
ダト云フ御考ノナサレ方、我々ト致シマシ
テハ之ヲ金融ハ金融ノ方デ統一シテ、專ラ
物的ノ方ヲ營團ニ受持タシタ方ガ却テケヂ
メガ宜シク、又御賢察ノヤウニ色々所管ノ
ヤウナ問題モ邪魔ヲスルト云フコトモナク
テ濟ミマシテ、營團トシテハ其ノ仕事ノ範
圍ガ比較的簡單デ仕事モ却テヤリヨイノデ
ハナイカト云フヤウニ考ヘルノデアリマス、
ソレデ色々其ノ間ノ具體的ノ事情等ヲ御考

ニナリマシテノ御尋ニ較ベマシテ、重ネテ
御答ノ仕方ガ單純ダトハ思フノデアリマス
ルガ、金融ノ方面ハ矢張リ一應統一シテヤッ
テ行ク方ガ宜シイト、マア其ノ考ニ盡キテ
居ルノデアリマス、唯御説ノヤウニサウ云
フ系統立ツタ考ヘ方、系統的ナ考ヘ方ガ許サ
レナイ程特異ナ時局デアル、達ツタ時局デア
ル、此ノ點ハ矢張リ考ノ中ニ入レテ置カナ
ケレバナラナイト思フノデアリマシテ、今
後ノ推移ノ狀況ニ付テハ、是ハ能ク注意致
シマシテ見テ行キタイトハ思ッテ居ルノデア
リマスルガ、差當リニ於キマシテハ却テ其
ノ方ガ簡単デアツテ、營團ノ仕事振りモ容易
ニ行クノデハナイカト云フコトヲ、大體只
今ノ所デハ全ク信ジテ居ルノデアリマス、
尙又未動遊休設備ダケデハナク、時局ニ緊
要ナル產業デアツテ、事業者ニ於テ自ラ設備
ヲシテ行クコトガ困難ナモノト云フヤウナ
部分ガ此ノ營團ノ仕事ノ中ニ加ツテ居ルノ
デアリマスルガ、此ノ方面ニ付キマシテハ
稍々先程ノ御話トハ趣ノ異ツタ方面ガアル
ノデハナイカト思フノデアリマス、此ノ方
面ニ付キマシテハ未動遊休設備トハ少
シ様子ガ違フノデアリマシテ、重要サニ於
テハ未動遊休設備ノ處理トハ劣ラナイ程重
要ナモノデアリマスルガ、趣ガ違フノデア
リマシテ、其ノ方面ニ於キマシテ類似ナ事
項ハ今日人造石油トカ、或ハ鑛山業ノ
方面ニ於テ特殊ナ會社ガ出來テ居リマ
シテ、其ノ會社ニ於テハ物的業務ノ外ニ金融
的ナ業務ヲヤツテ居ルト云フ例ハ見受ケラ
レルノデアリマスルガ、是等ノ特殊ナ會社ガ
只今迄營ンデ參リマシタ事業ノ業績ヲ見マ
シテノ感想カラ致シマシテモ、矢張リ金融業
ハ別ニシテ推移ヲ見タ方ガ宜クハイカト

云フヤウナ感想ガ致スノデアリマス、要シ
マスルニ未動遊休設備ニ於キマシテハ、御
話ノヤウナ點ガ、却テ便利ダト考ヘルベキ
點モ是ハアルト私モ考ヘテ居ルノデアリマ
スルガ、只今ノ申シマシタヤウナ甚ダ單純
ナ考ヘ方カモ知レマセヌガ、金融ノ業務ハ
別系統ニヤツタ方ガ宜シカラウト云フコト
ヲ差當リ考ヘテ居ル次第デゴザイマス
○藤原銀次郎君 只今ノ大藏次官ノ御説明
ニ付キマシテ、能ク政府ノ御方針ノアル所
ハ諒解ヲ致シマシタノデスガ、又國家ノ金
融ガ如何ニ大切ナモノデアルカト云フコト
モ、又同時ニ此ノ事業ニ對スル金融ニ付テ
今日色々御心配ニナツテ、其ノ機構ガ段々整
備シテ、サウシテ段々完全ニ運用セラレテ
居ルヤウニナツテ來マシテ、其ノ點ニ於テ我
ガ國現在ノ金融系統ガ少シモ遺憾ノナイマ
ヤウナ整備ヲ見テ居ルト云フヤウナコト
モ、私共國民トシテ大變満足シテ居ルノデ
アリマス、ソレデアリマスカラシテ、金融
系統ニ關スルコトハ矢張リ大藏省ノ現在
ノ金融ノ大方針ニ基イテサウシテ運營シテ
行カウトスウ云フ御趣旨ニ對シマシテハ如
何ニモ御尤モノコト存ジマシテ、ソレニ
對シテ決シテ私共ハ彼此申スヤウナ考ヘ毛頭
ナイノデアリマスガ、唯其ノ御趣旨ニ違ハ
ズ、即チ大藏省ノ今日ノ御方針ノ下ニ其ノ
御方針ヲ遂行シテ、同時ニ又此ノ事業營團
ノヤウナ新シイ設備ヲ國家デ御作リニナリ
マスノデスカラ、ウマク運營シテ行クト云
フコトガ兩立シテ、兩方ヤリ様ニ依ッテハウ
マク行クノデハナイカト云フ風ニチヨット
考ヘタノデアリマス、是ハ今此處デ即座ニ
此ノ案ヲ見テ考ヘタノデスガ、此ノ事業營
團ガ金融ト力投資トカ云フヤウナ業務ヲ、

假ニ商工大臣ノ許可ヲ得レバ行フコトガ出来ルト思ヒマスガ、此ノ法律ニ依テ其ノ場合ニ於テハ、投資トカ或ハ金融方面ノ仕事ヲシヨウト云フ場合ニハ大藏大臣ノ許可ヲ得テ、大藏省ノ金融ノ機關ノ代理店ノヤウノ金融機關ノ例ヘバ勸業銀行ナリ興業銀行ナ形ニナリマシテ、サウシテ此ノ産業營團が金融ヤ投資モスルト、併シソレハ大藏省ヤウナ仕事ヲ此ノ營團ガスルト、ダカラ其ノ金融投資ニ付テ大藏省系統ノ機關ノ許可ヲ得テ、其ノ指圖ヲ受ケテヤルト云フコトニナレバ、大藏省ノ金融ニ對スル大方針ニ違ハナイヤウニ御命令ガ出來ル、サウシテ此ノ營團ハ實際ノ仕事ヲスル上ニ於テ或遊休設備ヲ買收シヨウ、或ハソレニ投資シヨウトカ、金ヲ貸サウトカ云フヤウナコトハ皆自分で一手ニヤルコトガ出來マスカラ、實際其ノ仕事ヲ遂行スル上ニ於テハ非常ニ便利デハナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘルノデス、サウスルト大藏省ノ御趣旨ニモ違ハズ、且此ノ營團ノ目的ヲ達スル上ニ於テハ大變便利ニ行クデヤナイカト云フヤウナコトヲ今此處デ考ヘタノデスガ、如何デゴザイマセウカ

リマスルト、先程ノ御話ノ如ク此ノ關係一切ハ此ノ營團デヤツテ行ケルト云フ、其ノ方ノ便宜サハアルカト思フノデアリマスルガ、矢張リ此ノ營團ノ仕事ニ對シテ、兩方ノ所管ノ省ガ色々立入ッテ來ルト云フコトガ其ノ場合ニハ起ルカト思フノデアリマス、尙此ノ點ハ十分御氣付キト思フノデアリマスルガ、此ノ營團ガドウ云フ風ニ今後生ヒ立ッテ參リマスカ、其ノ點ニ付キマシテハ私ダケノ考カモ存ジマセヌノデアリマスルガ、此ノ金融的ニ未動遊休設備ノ世話ヲシテ行クト云フ方面ヨリモ、モット整理ヲ主トシタ方向ニ此ノ營團ガ經過トシテ進ンデ行クノデハナイカト云フ風ニモ考ヘラレルノデアリマシテ、只今御話ノヤウナ點ニ付キマシテハ、矢張リ事業ノ經過ト云フコトヲ見ルコトガ必要デハナイカト思フノデアリマスガ、テ、其ノ様子如何ニ依リマシテハ、或へ便法、又ハ其ノ事態ニ即シタヤウナ宜シイ考ガ或ハ出テ來ルカト思フノデアリマスガ、只今ノ所デハ甚ダ繰返シマスマヤウデアリマスルガ、物的ノ名前モ設備ノ營團ト云フヤウナ名前ニ致シタノデアリマシテ、立派ニ物的ニ、純粹ニ初メ「スタート」ヲ切ラセタイト、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス

タガ、外地ト云フノハ臺灣、朝鮮、ソレカラ樺太ト云フヤウナ處ハ措キマシテ、一體滿洲ニ及ブノデセウカ、如何デセウカ、況ヤ滿洲以外ニ出テ共榮圈範圍ニ迄行ハルト云フコトハ何ノ根據デアリマシテ、一例ヲ以テ申上ゲマスルト、滿洲ニ於ケル事業家ノ設備ニシテ遊休未動ノモノアリトシリテ、ソレヲ買收スルト云フヤウナコトハ矢張リ此ノ法律デ出來ルノデアリマセウカ○國務大臣(岸信介君) 私ノ申上ガ方ガ少シ不十分デアッタカト思ヒマスガ、例ヘバ或内地ニ存在シテ居ル事業者ニ、鐵ナラ鐵ノ事業ヲヤッテ居ル人ニ、其ノ會社ノ事業場、工場ガ或ハ内地ニアリマストカ、或ハ朝鮮ニアリマストカ云フ場合モアリマセウシ、或ハ滿洲ニ持ツテ居ル場合モアリマセウシ、或ハ或場合ニ於テハ支那其ノ他ノ處ニ持ツテ居ル場合ガアルカトモ思ヒマス、サウ云フ場合ニ、其ノ貸付會社ハ勿論日本法人デ、日本ニナニガアルノデアリマスガ、營團トシテハ此ノ法律全體ガ行クト云フノデアリマセヌガ、現實ノ設備ヲスル場合ニ滿洲ナリ或ハ東亞共榮圈内ナリニ設備ヲシテ内地ノ會社ニ使用サシテ、サウンテ其ノ目的ヲ達スルト云フヤウナ事柄ハ此ノ法律上差支ナイト云フ考デ斯ウ云フコトヲ申上ゲタ譯デアリマス

○國務大臣(岸信介君) 法律論トシテハ私共ハ出來得ルモノダト考ヘテ居リマス、唯知致シマスルト云フト此ノ營團ノ總裁、理事、監事等首腦部ノ役員ハ官吏タリシ者或ハ官吏タル者ヲ罷メサセテ任用スルト云フヤウナコトヲシナイト云フコトヲ明言サレタヤウデアリマスガ、其ノ範圍若シクハ之ニ關聯シテ政府ガ果シテ言明サレタト致シマスナラバ、改メテ此ノ貴族院ニ於テモ同様ノ御明言ヲ願ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(岸信介君) 此ノ營團ノ幹部ニ付キマシテハ先程岩田委員カラモ御質問ガアリマシテ、之ヲ斯ウ云フ營團ノ形ニシタ人選ニ付キマシテハ特ニ慎重ヲ期シテ、此ノ營團ノ使命ヲ達スル爲ニ最モ適當ナ人ヲ選ンデ貫ヒタイト云フ趣旨カラ、所謂世間デヨク非難サレテ居リマス、天降リ式名人選若シクハ斯ウ云フ事柄ニ十分ナ知識經驗等ヲ持ツテ居ラナイヤウナ人々カラ選ブト云フコトヲセズシテ、十分此ノ營團ヲ民營ニシタ趣旨ヲ貫ク意味ノ人選ヲスル、斯ウ云フヤウナコトヲ衆議院ノ委員會モ申上ゲマシタシ、今日尙サウ云フ考デアリマスカ

○塚本清治君 私ノ質問ハ是デ今打切りマス

○中山太一君 私モチヨット……

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 長ウゴザイマスガ、時間ハ……

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) モウ少シ宜シスカ

足ノ爲ニ、生産不能ニ陥ツタモノ、又労働力不足ノ爲ニ生産不能ニ陥ツタモノ、又國內消費ノ減退又ハ配給統制或ハ製造禁止等ニ依ツテ休業状態ニ陥ツテ居ルモノ、又輸出市場ヲ喪失シタ爲ニ、操業短縮又ハ休業状態ニ陥ツテ遊休設備ニ近クナツテ居ルモノガアルト思ヒマス、是等ニ對シテハ是ハ前者ノ如キモノトハ大分違フト思ヒマス、一方ハ無計画ニ進ンデ居ツテ、此ノ時局ヲ當テニ幾分カ利潤追求ノ意味モ含ンデ居ルノデスガ、盲目的ニ驅進シタ結果デアリマス、ソレヲ此ノ儘置イテモ國家ノ貴重ナ資材ヲ濫費シテ居ルト云フコトニ過ギナインデアリマス、後者ノ方ハ營々苦心經營シテ、國家ノ産業政策ナリ貿易政策ニ協力シテ居ツテ、サウシテ産業振興政策ニ寄與貢獻シテ來タモノデアリマス、是ガ時局ノ爲ニ餘儀ナク犠牲ニナツタモノデアリマスガ、其ノ被害程度ノ大小ハ別トシテ、其ノ性質ガ全然違ツテ居ルト云フコトヲ第一ニ當局ニヘ御諒知置キ願ヒ、サウシテ又是ハ別ノ活用ニ付テモ自ラ茲ニ方式ガ違ハネバナラスト思フノデアリマス、此ノ時局ノ影響デサウ云フ犠牲ニナツテ居ルモノハ、後者ノ如キハ相當犠牲ナリ損害ニ耐ヘ來ツテ居リマス、今日ノ現狀カラ言ヘバ、之ニ對シテマイ少シ之ヲ活用スルコトニ付テノ方法ヲ研究シテ戴ケバ國家有用ノ機關トシテ御役ニ立チ得ルト思ヒマス、例ヘバ紡績業者ノ如キハ其ノ建物及労働力ヲ活用スル時ニ、他ニ買ヒ取ラズシテ之ヲ其ノ紡績業經營者ニ其ノ建物ト労働力ヲ提供セシメテ機械ノ一部ヲ取り除キ、或ハ改造スカラ、之ヲ適當ニ活用サレルコトニ依ツテ

全部ヲ買ヒ取ラズニ、寧ノ紡績業者ニ依ツテ此ノ時局ノ或部分、所謂部分的ナ産業ヲ受持ツテ行ク、例ヘバ自動車デアルトカ飛行機デアルトカ、サウ云フヤウナ部分品ハ其ノ勞働者ヲ使フコトニ依ツテ普通ノモノヨリモ餘程進ンデ居ルシ、勞働者ハ其ノ紡績業者ニ對シテ非常ニ信賴シテ、田舎カラ來テ働くイテ居ルノデアリマスカラ、斯ウ云フコトノ活用方法ハ買ヒ取ラズニ活用シテ貰フト云フコトヲ御考へ願フベキコトデナイカ、是等ノ業者モ矢張リ犠牲ヲ忍ンデ來テ居ルノデアリマスカラ、サウ有利デナケレバナラスト云フコトデハナクシテ、矢張リ國家ノ爲ニ或程度ノ犠牲ヲ忍ンデ協力サレルコトト思ヒマスノデ、此ノ點ニ對シテ御當局ノ御考ヲ承リタイト思ヒマス

○國務大臣(岸信介君) 御話ノ如ク未動遊休施設ガ出テ參りマシタ事情ハ色々違フト思ヒマス、サウシテ今日未動遊休施設ト一口ニ申シマスケレドモ、其ノモノハ又他日本ノ此ノ東亞共榮圈内或ハ第三國ニ對スル輸出力トシテ設備ガ役立ツノミナラズ、殊ニ技術ニ付キマシテハ非常ナ大事ナモノガアルト思フノデアリマス、斯ウ云フモノヲ活用スルニ際シマシテ餘リ目前ノ事ダケニ急デアツチ、國家ノ長イ意味ニ於ケル産業力ト云フモノヲ、日本ノ産業上ノ殊ニ經濟力ノ根源ト云フモノヲ此ノ際全部失ツテシマフト云フヤウナコトニナラヌヤウニ十分考ヘナケレバナラスト思ヒマス、今御話ニナリマシタヤウナ實例等ニ付キマシテモ、サウ云フコトモ矢張リ頭ニ置イテ處理シテ行カナケレバナラスト思ヒマス、唯一面日本ノ状況ノ緊迫化ニ伴ヒマシテ假令善意デアラウトモ、或ハ今御話ノヤウニ非常ニ無方

針デアリ、或ハ餘り今日ノ状況カラ言フト
望マシイ動機デナクシテ造ラレタト云フヤ
ウナモノ、若シクハ善意デ非常ニ過去ニ於
テ貢獻シタト云フヤウナ事情ヲ異ニスルモ
ノデアリマシテモ、國家自體ガ要求スル、
又一面非常ナ緊切ナナニカラ申シマスルト、
其ノ緊切ナ事柄ニモ一面應ジテ行カナケレ
バナラヌ、又一面今申シマスヤウニ他日ノ
事ニモ備ヘテ行カナケレバナラヌ、ソコノ
間ニ處シマシテ此ノ營團トシテヘ、實際上事
業ヲ運營シテ行クト云フコトデアリマスノ
デ、相當役員等ニ付キマシテモ業界ノ事情
ニ通ジテ居ツテ、サウ云フアタリノ事情モ十
分適切ニ行クト云フヤウナ人選ヲ致シタイ
ト考ヘテ居ルノモ、ソコヲ考ヘテ居ル次第
ニアリマス

○國務大臣(岸信介君) 評價ニ付キマシテ
ハ、私共其ノ出來來タツ理由如何ニ拘ラ
ズ、實際ニ即シテ其ノモノノ持ッテ居ル價
値ヲ公正ニ評價スベキモノダト思フノデア
リマス、唯活用ノ方法ニ付キマシテハ、今
御話ノ點ヲ十分考慮セネバナリマセヌケレ
ドモ、評價ノ上ニ於キマシテハ私ハ其ノモ
ノニ付キマシテ、公正ニ評價ノ基準ガ決メ
ラレル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリ
マス

○中山太一君 サウシマスト、勞働者ヲ澤
山抱ヘテ居ルモノト、又未動設備デアツテ勞
働者ヲ有シナイモノトノ間ニ、其ノ一つノ
モノダケノ評價ダケデハ後始末ガ出來ナイ
ヤウナ結果ニナリハシナイカト、斯ウ思ハ
レマスノデ、御尋ネシタノデアリマス、サ
ウ云フ時ニ其ノ機械設備等ノ評價サレル場
合ニ、ソレハモウ既ニ事業ノ經營ハ出來ル
ガ、唯物資ノ若干不足ノ爲ニ遊休設備ニナツ
テ居ルノデアル、サウ云フ場合ニ或ハ全部
ヲ買ヒ取ラレルト云フヤウナ場合ニ幾分考
慮ガ必要デナイカト思ハレマシタノデ、御
當局ノ御意見ヲ聽イテ置キタイト思ヒマス
○國務大臣(岸信介君) 今申上ガマシタ通
リ、色々其ノ事業ニ關シテ熟練シタ職工ト
カ其ノ他ノモノガクツ附イテ居ルヤウナモ
ノヲ活用スル方法トシマシテハ、私ハ買ヒ
取ッテ行クト云フ事柄ハ最後ノ手段デアリ
マシテ、他ノ適當ノ方法ニ於テ活用ヲ考ヘ
テ參リタイト思ヒマス、併シドウシテモ是
ハ買ヒ取ラナケレバナラヌト云フヤウナ必

要が生じた場合ニハ、ドウモ私共ハ此ノ營團トシマシテハ矢張リ客觀的標準デ決メテ行カナイト云フト、色々ソコニ事業、労働者等其ノ他其ノ人ノ實際ノ資産狀況ヲ考へテ評價スルト云フヤウナコトニナリマスト、ナカノ公正ノ評價ガ出來ナカラウト思ヒマス、活用ノ際ニ方法トシテ十分考慮スペキモノダ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス……

○中山太一君 能ク分リマシタ、今ノ問題ニ對シテハマダ少シアリマスケレドモ、後デ……

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 午前中ハ此ノ程度デ止メテ置キマシテ、午後ハ一時半カラ再開致シタイト思ヒマス

午後零時九分休憩

午後一時三十六分開會

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) ソレデハ午前ニ引續キマシテ開會致シマス、御質疑ノ繼續ヲ願ヒタイト思ヒマス

○中山太一君 時間ヲ少クスル爲ニ一縁ニ二ツ三ツ、御願ヒシテ、一問一答ニナリ

マスト時間ガカ、リマスカラ御許シヲ願ヒ

タイト思ヒマス、未動設備遊休設備ノ利用

活用ニ付テノ政府ノ根本御方針ガ一貫作業

主義ニ依ラレルノデアルカ、或ハ分布主義ニ依リ、所謂分業的ニ其ノ機能ヲ發揮スル

ヤウナ點ニ重點ヲ置カレルノデアリマセウ

カ、此ノ點ニ付テ御方針ヲ承リタイト思ヒ

マス、又ソレデアリマスレバ一貫主義ニ依

ル場合ニハ、石炭ノ採掘カラ乾溜或ハ「ガス」其ノ他ノ副產物ノ利用ノ染料トカ、合

成化學其ノ他ニ迄及シ、到底一貫作業ノ下ニ其ノ熟練シタ技能施設等ヲ完備スルコ

トハ困難ト思フノデアリマスガ、併シ一貫作業ノ名ニ依シテ統制シヨウト云フ希望ノ關係又ハ染料關係若シクハ油脂關係等ニ於

テモサウ云フ例ガアルノデアリマスガ、ソレガ國家ノ爲デナクシテ、產業家自身ノ自

分ノ力ノアル資本ヲ利用シテ此ノ時局ノ波

ニ乘シテ、乗取リ策ノヤウナ傾向ガ段々各方

ニ不平不満ガ起シテ、由々シキ問題ガ起り、

ト一時ハ宜シウアリマスガ、將來時局ガ濟

シダ後カ、モウ少し進ンダナラバ非常ナ之

セウカ、又一貫作業ノ下ニ一つニ統合スル

コトガ、一朝有事ノ際ニ空襲等受ケマシタ

時ニモ其ノ一カラ十迄、所謂數百ノ製品ガ

全部全滅スルヤウナ、一時デハアリマセウ

ガ、破壊サレル虞ガアリマス、分布サレテ

居レバ各々適當ナ原料ガ配給サレテ居ル各工

場ガ一々其ノ爆弾ニ見舞ハレルト云フコト

ハアリマセヌカラ、原料ヲ貯積シテ居リ、

勞働モソレハ失ハレテモ大部分ノモノガ機能ヲ失フト云

設モ同様デアリマズ、其ノ一部分ノモノハ

又適當デナイト思フノデアリマス、要ハ經

營技術其ノ他ノ所謂產業能率ノ點カラ考へ

マシテ、最モ合理的ナ形態ニ進メルコトガ

コトハ困難デアラウト思フノデアリマス、

又適當デナイト思フノデアリマス、要ハ經

營技術其ノ他ノ所謂產業能率ノ點カラ考へ

マシテ、最モ合理的ナ形態ニ進

バ、内地ニ於テ其ノ當業者が過去ニ於ケル
其ノ經營狀態ナリ、其ノ他ガ眞面目デ實績
ガ舉^シテ居リ、且納稅其ノ他ノ方カラ見テ
モ相當ナ力ヲ持^シテ居ル者ト云フ場合ニハ
是ハ其ノ進出ヲ許可シ、又ハ政府ハ好意的
ニソレヲ支援サレ、發展ヲ助ケルト云フヤ
ウナ御意思ハナイデアリマセウカ、又ソレ
ト共ニ眞面目ナ實業家ガ支那視察等ノ旅行
ガ今十分出來ナイノデアリマスガ、其ノ眞
面目ナ事業經營ニ付テ考ヘテ居ル者ガ調査
ニ行ク時ニハ、モウ少し便利ナ、簡易ナ方
法デ許可サレテ行クコトガ、又只今ノ第一
問ノヤウナコトヲ調査スル上ニ必要デアラ
ウ、調査ナクシテハ出來ナイ、斯ウ云フ場
合ニ今少シ地方長官ノ證明ト云フカ、納稅
其ノ他ノ證明ニ依^テ直チニ許可サレルヤ
ウナコトヲ考ヘラレナイセウカ、是ガ將
來生産基礎ヲ築ク所ノ、或ハ東亞共榮圈確
立ノ一翼トシテ飛躍スル爲ノ準備行爲デア
ルト思ヒマスガ、之ニ對シテ御當局ハ如何
御考デアリマセウカ

興亞院其ノ渡航ノ問題デアリマスガ、是ハ今日可スルコトニナツテ居リマス、唯御承知ノ通リ今日ノ事案若シクハ色々ナ政治情勢等カラ考ヘマシテ、從來非常ニ澤山ノ人ガ、又十分適當ナ資格ヲ持タスト云フヤウナ人々ガ相當多數ニ渡航シタヤウナ爲ニ、却テ現地ノ色々ナ方策上支障ヲ來シタ云フコトモ事實デアリマシテ、相當嚴選サレテ居リマスノデ、其ノ爲ニ又今度ハ却テ眞面目ナ指導者若シクハ調査研究ヲスル者ノ渡航ガ阻マレテ居ルト云フヤウナコトモ一面ニ於テアラウカト思ヒマスノデ、政府トシテハサウ云フ眞ニ眞面目ニ國策ニ副ウテ將來ノ經濟發展ヲ期スル爲ノ基礎的調査ヲスルト云フ者ニ對シマシテハ渡航ヲ許可致シテ居リマス、又サウ云フ方針デアリマス

方面ニモ考ヘラレルノデアリマス、從ツテ營團指導機關ヲ設ケラレテ、其ノ未動及ビ遊休機械ヲ世話サレル時ニハ、ソレヲ其ノ儘デナク、或程度ニ技術的ニ能率的ニ或モノヲ加ヘテ、其ノ機能ガ十分發揮サレ能率ヲ増進シ得ルヤウナ方法ニシテ行クトカ、折角設備シタモノノ價値ヲ上ゲルコトデ國家ノ爲ニモ望マシイコトダト思ヒマスガ之ニ對シテ御考ハ如何デアリマセウカ、尙是ハ關西ノ或軍需方面ノ大工場デアリマス機械ノ數ハ申上ゲマセヌガ、相當澤山ナシ機械ガ据付ケラレテ居ッテ、ソレガドレダケ動イテ居ルカ、二十一「パーセント」シカ動イテ居ラヌノデアリマス、ソレハ活動シテ居ル工場デアリマス、ソレデ是ハ少クトモ四十五「パーセント」、五十「パーセント」ハ擧ゲ得ルコトヲ、其處ヲ調査シマシタ者ガ確言シテ居リマス、斯ウ云フ所ガ澤山アリマスト、現ニ活動シテ居ル所ノ工場デサヘモ矢張り事實ハ遊休ニ等シイ機械ガ竝ベアルト云フコトニナリマス、此ノ點ニ付テモ營團若シクハ商工省御當局ニ於テ積極的ニ之ヲ活用シテ貰フヤウニスルコトガ刻下此ノ非常時ノ際ニ望マシイコトダト思ヒマスガ之ニ付テノ御考ハ如何デゴザイマセウカ

○中山太一君 質問ニ對シテノ御深切ナ御答、十分了承致シマシタ、最後ニ一ツ希望ヲ述べマシテ、サウシテ併セテ質問トモシタイト思ヒマス、機械ノ活用ニ付テハ熟練工ガ必要デアリマス、熟練工ガ足ラナイ爲ニ機械ノ能率ガ上ラナイ、又機械ガ立派ニ活用サレテ居ラナイト云フ事實モ多々アリマス、實際ニ調べマスト重工業工場ノ作業上ノ内容デ、實際ニ熟練工ガナクテ濟ム所ニ熟練工ヲ使ツテ居ツテ、肝心ナ所ニ熟練工ガ配置サレテ居ラナイト云フ點モアリマス、ソレデ、是ハ或種ノ工場デ三十三種類ノ作業中十七種類迄ハ熟練工ヲ必要トシナイン所ニ熟練工ガ居ル、サウシテ必要ノ所ニ熟練工ガ足ラスト云フコトデゴザイマシタ、是モ矢張リ重點主義ニ依ツテ此ノ機械ニハスウ云フ熟練シタ者ガ要ルト云フコトデナケレバナラヌカラ、機械ト共ニ其ノ熟練工ノ配置、所謂機械ニ適シタ熟練工ガ伴ハナケレバナラヌカラ、之ニ付テモ特ニ一ツ御考慮ヲ願ヒマセヌト、機械ノミガ活用出来ルノデアリマセヌ、ソレデ此ノ人ト機械ト云フ結ビ付ケニ付テ矢張リ營團及政府御當局ニ於テ御考ガ相當アルコトと思ヒマスガ、是ハ希望ヲ兼ネテ當局ノ御考ハ如何デアリマセウカ、最後ニ其ノ能率問題ニ對シテハ商工當局ガ餘程御考ヲ持ツテ居ラレルヤウ

デアリマスガ、ソレニ對シテ何カ特ニ力ヲ入レテ此ノ時局柄御進ミニナルト云フ御決意ガアリマスレバ併セテ御意見ヲ承リタイト思ヒマス、御答ヲ戴キタイト思ヒマス、以上ヲ以チマシテ私ノ質問ヲ打切りタイト思ヒマス

○國務大臣(岸信介君) 機械ノ活用ニ付テ、是ト共ニ熟練工ノ必要ナル者ノ配置ガ必需要アルト御話ハ其ノ通リデアリマス、今日生産力擴充計畫ノ實施ニ關シマシテモ從來ノ日本ノ進ミニ方ニ付キマシテハ、實際問題トシテ此ノ勞務、特ニ熟練工ノ問題ニ付テ多少遺憾ノ點ガ私共モアッタ思フノデアリマス、是ハ最近ニ於キマシテ勞務動員計畫ヲ強化シ、生産力擴充計畫ニ於ケル物資ノ計畫等ト完全ニ有機的ノ關係ヲ持タセル、其ノ爲ニハ必要ナル場合ニ於キマシテハ、徵用令等ノ方法ニ依リマシテ、最モ效率ヲ上ダルト云フヤウナ考へ方ヲ致シテ居リマス、尙最後ニ能率増進ノ問題デアリマスガ、是ハ先程モ一言申シマシタ如ク今日我國ニ於キマシテ、色々必要ノ物資ノ增産ヲ圖ルト云フ場合ニ於キマシテ、殆ド共通ニ資材ガ足リナイトカ、勞働力ガ足リナイト云フヤウナコトガ何處デモ共通的ニ言ハレテ居リマス、現實ニサウ云フ事態デアルト思ヒマスガ、又更ニ最近ハ運輸ノ關係ガドウダト云フヤウナ事柄ガサウ云フコトヲ支障來シテ居ルノデアリマス、更ニ我々考ヘて見マスト云フト、今日此ノ非常時代ニ關シマシテ資材、労力、運輸等ノ色々ノ支障ヲ來シテ居ル事柄、誠ニ殘念デアリマスガ、

已ムヲ得ナイ點ガアルト思ヒマスガ、併シ願ミテソレデハ足りナイ所ノ資材ヲ完全ニ、有效ニ我々ハ最モ能率的ニ之ヲ利用シテ居ルノカト申シマスト、案外サウデナイデスウ申シマスガ、ソレデヤ其ノ勞力ガ足リナイトスウ申シマスガ、ソレデヤ其ノ勞力ガ足リナイト思ヒマスガ、又勞力ガ足リナイト思ヒマスガ、遊休設備ト云フモノガアリスアルノデアリマス、又鐵道、船舶等ノ輸送ノ關係ニ於キマシテモ、斯ウ云フ狀況ニ於テ急ニ船ヲ造ルトカ、急ニ鐵道ノ設備ヲ擴張スルト云フコトハ困難デアリマスガ、更ニ工夫ヲシマシテ、ソレ等ノ現有ノモノヲ最モ有效ニ使フノニモウ其ノ最高ノ所迄達シテ居ルカト申シマスト、尙サウデナイ部分ガ相當アルト思ヒマス、此ノ際ハナカ〜ナイモノヲ殖ヤサウト申シマシテモ、又足リナイ勞力ヲ急ニ殖ヤサウト申シマシテモ、是ハ到底出來ナイコトデアリマス、併シナガラ能率ニ點、效率ヲ上ダル點ニ關シハ從來殆ド此ノ資源開發ニ付テノ方法ト云フモノガ立ツテ居ラナカッタ譯デアリマシテ、今カラ五年前ニ滿洲產業開發五箇年計畫ヲ立テ、之ニ依ツテ開發ヲ進メテ行クト云フ下ニ進ンデ參ッタノデアリマス、途中支那事變、歐洲大戰等ノ勃發ノ爲ニ是等ノ施設ガ未ダ未動ノ形ニ於テ十分完成ヲ見テ居ラナイト云フ部分モ相當ニアリマス、又國家ノ、今日未ダ完成ハシテ居ラヌケレドモ、日滿兩國ノ關係ニ於テ、是非共完成シナケレバナラヌト云フ風ナモノニ付キマシテハ、年次ハ最初ノ豫定ヨリモ後レテ居リマスケレドモ、之ヲ完成スルコトニ我國ノ物動計畫其ノ他ニ於キマシテ考慮イタシテ居リマス、從ヒマシテ勿論相當ナ未動施設ガ滿洲ニアルコトハ實情デアリマスケレドモ、日本ノ如ク從來非常ニ澤山アツモノガ所謂遊休施設トシテ残ツテ居ルト云フ關係ハ、日本ノ事情トハ餘程趣ガ違フノデヤナイカ、又寧ロ未動ノ形デアルモノガ相當ニ多イ、是ガスガ、更ニ色々ノ關聯シタ方面ニ於ケル總力的ナ協力が必要デゴザイマス、政府トシテ居リマス、現實ニサウ云フ事態デアル論考ヘテ戴カナケレバナラヌ部分モアリマスガ、更ニ色々ノ關聯シタ方面ニ於ケル總力的ナ協力が必要デゴザイマス、政府トシテ居リマス、現實ニサウ云フ事態デアル論考ヘテ戴カナケレバナラヌ部分モアリマス、

○上野松次郎君 チヨット簡單ナ御質問ヲテ居ルノカト申シマスト、案外サウデナイデスウ申シマスガ、ソレデヤ其ノ勞力ガ足リナイト思ヒマスガ、遊休設備ト云フモノガアリスアルノデアリマス、又鐵道、船舶等ノ輸送ノ關係ニ於キマシテモ、斯ウ云フ狀況ニ於テ急ニ船ヲ造ルトカ、急ニ鐵道ノ設備ヲ擴張スルト云フコトハ困難デアリマスガ、更ニ工夫ヲシマシテ、ソレ等ノ現有ノモノヲ最モ有效ニ使フノニモウ其ノ最高ノ所迄達シテ居ルカト申シマスト、尙サウデナイ部分ガ相當アルト思ヒマス、此ノ際ハナカ〜ナイモノヲ殖ヤサウト申シマシテモ、又足リナイ勞力ヲ急ニ殖ヤサウト申シマシテモ、是ハ到底出來ナイコトデアリマス、併シナガラ能率ニ點、效率ヲ上ダル點ニ關シハ從來殆ド此ノ資源開發ニ付テノ方法ト云フモノガ立ツテ居ラナカッタ譯デアリマシテ、今カラ五年前ニ滿洲產業開發五箇年計畫ヲ立テ、之ニ依ツテ開發ヲ進メテ行クト云フ下ニ進ンデ參ッタノデアリマス、途中支那事變、歐洲大戰等ノ勃發ノ爲ニ是等ノ施設ガ未ダ未動ノ形ニ於テ十分完成ヲ見テ居ラナイト云フ部分モ相當ニアリマス、又國家ノ、今日未ダ完成ハシテ居ラヌケレドモ、日滿兩國ノ關係ニ於テ、是非共完成シナケレバナラヌト云フ風ナモノニ付キマシテハ、年次ハ最初ノ豫定ヨリモ後レテ居リマスケレドモ、之ヲ完成スルコトニ我國ノ物動計畫其ノ他ニ於キマシテ考慮イタシテ居リマス、從ヒマシテ勿論相當ナ未動施設ガ滿洲ニアルコトハ實情デアリマスケレドモ、日本ノ如ク從來非常ニ澤山アツモノガ所謂遊休施設トシテ残ツテ居ルト云フ關係ハ、日本ノ事情トハ餘程趣ガ違フノデヤナイカ、又寧ロ未動ノ形デアルモノガ相當ニ多イ、是ガスガ、更ニ色々ノ關聯シタ方面ニ於ケル總力的ナ協力が必要デゴザイマス、政府トシテ居リマス、現實ニサウ云フ事態デアル論考ヘテ戴カナケレバナラヌ部分モアリマス、

○上野松次郎君 私ハ是デ打切りマス
○男爵安場保健君 未動遊休ノ認定ハドウ云フ風ニシテナサルデセウカ、ドウ云フ基準デ是ハ未動或ハ遊休デアルト云フコトヲ決定シテ居ラレルカ
○國務大臣(岸信介君) 此ノ法律適用ノ上ニ於キマシテ取扱フ未動設備トカ、或ハ遊

休設備ト云フ事柄ノ意義ノ問題ニナルト思ヒマスガ、實ハ未動設備ト申シマシテモ非常ニ言葉自體カラ申シマスト範圍ノ不明確ナモノアリマス、私共此ノ營園設立ノ趣旨カラ考へマシテ多少計畫ガ遅レテ居ル、或ハ計畫ノ途中デアッテ、完成ガ兎ニ角多少遅レニシマシテモ完成スル事柄ガ期待出来テ居ルト云フヤウナモノハ、本財團ノ目的トシテノ未動トハ考へテ居ラナイノデアリマシテ、寧ロ色々な關係カラ當分ノ間完成ノ目途ガ立タナイト云フモノヲ取上げテ考ヘテ居リマス、又遊休設備ト云フ問題モ、是モ程度ノ問題デアリマスシ、又特ニ營園ガ此ノ遊休施設ヲ活用スルコトニ依リマシテ其ノ儘買取り保有シテ置イテ、更ニ經濟界ノ事態ニ應ジテハ之ヲ本來ノ目的ニ使フ、レル設備デアルトカ、或ハ最早は本營園デ買ヒ取シテ、「スクランプ」トシテ他ノ原材料ニ充テルト云フヤウナ意味デ扱フ遊休設備ト云フノニ依リマシテ、實ハ此ノ遊休ノ程度ト云フモノガ違フト思フノデアリマス、最後ニ舉ゲマシタ所ノモノハ殆ド現在設備ト名ガ附イテ居ルケレドモ、先づ第一番ニ考ヘラレルノハ設備本來ノ目的ヲ達成セシメルヨリモ、之ヲ原材料トシテ此ノ際活用スルコトノ方ガ適當デアル、謂ハダ非常ニ古イモノデアル、ガラクタノモノデアルト思ヒマス、之ヲ決定スルノハ言フ迄モナク法律ノ解釋ノ問題デアリマシテ、最後ノ標

○稻畠勝太郎君 本法案ノ御趣旨ニ依リマシテモ設備營團アリマスガ、先刻商工大臣ノ御話モ本法律案ハ設備ノ趣旨ニアリ、又此ノ產業ト云フコトニ付テ將來ニモ考慮シナケレバナラヌト云フ御話ガアリマシテ、私モ意ヲ強ウスル次第アリマスガ、併シ紡績工場ノ如キハ遊休ニナシテ居リマスルモノハ相當アルト闇イテ居リマスガ、ソレガ多ク原材料ニナルモノデアルト云フノデアリマスガ、之ノ取捨ノ方法ニ依リマシテ或ハ將來……矢張リ現今デハ間ニ合ハヌコトモ將來運轉ノ出來ルベキモノデアルカモ分ラヌ、殊ニ新聞ニ傳ヘル所ヲ見マスルト、獨伊ニ於キマシテモ戰後ノ經營ト云フコトニ餘程調査研究ヲシテ居ルト云フ話デアリマス、戰後ニナリマスレバ我ガ國ノ最モ重要ナル工業タル綿業ト云フモノハ從來通りナモノハ、矢張リ戰後ニ之ヲ活動サシテ行ク、活躍サシテ行クト云フコトニ意ヲ用ヒテ戴キタイト云フコトヲ希望スルト共ニ、其ノ點ニ對シテハドウ云フ御考ガアリマスルカ、伺ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(岸信介君) 御話ノ通り私共モ日本ノ此ノ輸出產業、特ニ紡績業ニ付キマシテハ現在原料ノ關係上非常ナ多クノ遊休設備ヲ生ジタノデアリマス、ザット半分ハ遊休デアルト言ツテ宜カラウト思ヒマス、サウシテ是ハ假令支那ニ於ケル棉花栽培ガ相當

ナ程度参りマシテモ、現在ノ設備ヲ「フル」ニ
働カスト云フ事柄ハナカノ出来得ナイト
思ヒマス、御承知ノ通り米棉、印度棉等ノ
大量ノ輸入ノ下ニ動イテ居ツタ譯デアリマ
スカラシテ、ソレガ絶タレテ居ル限り、ナ
カナカ東亞共榮圈ダケノナンデ以テハ動カ
ナイト思ヒマス、併シ一方是ハ纖維全體ノ
問題ト致シマシテ、日本ノ纖維工業、紡績ノ
ミナラズ、人絹「ス・フ」毛織其ノ他ノ所謂纖維
全體ヲ考へテ見マシテ日本内地ハ勿論ノコ
ト、東亞共榮圈内ニ於ケル住民ニ對スル衣
料ヲ確保スルト云フ意味カラ申シマスト云
フト、現在ノ未動若シクハ遊休施設ニナツテ
居リマス所ノモノハ相當之ヲ働くスコトニ
シナケレバ、今申シマシタヤウナコトヲ達
シ得ナイコトモ事實アリマス、從ヒマシ
テ私共ハ紡績業ニアル所ノ約五割ハ遊休施
設ノ中、其ノ三割ハ他日ノ爲ニ之ヲ保有シ
テ置ク、サウシテ二割程度ノモノハ之ヲ今
日「スクラップ」シテ他ノモノノ原料ニ充テ
テシマフト云フ大體ノ目標ヲ立テ居リマ
ス、サウシテ其ノヤリ方ハ「スクラップ」其
ノモノニ付キマシテハ營團ガ引取シテ「スク
ラップ」スルト云フコトニナルト思ヒマスガ、
保有すべキ未動設備ハ紡績業ノ實情ニ鑑ミ
マシテ、紡績業者若シクハ其ノ團體ヲシテ
之ヲ保有セシタル、サウシテ他日ノナニニ
備ヘル、斯ウ云フ風ニ考へテ居リマス
○子爵大河内正敏君　産業設備營團ハ投資
ノ出資ガ出來ルヤウニナツテ居リマスガ、此
ノ場合ニ、此ノ參考資料ニ頂戴シタモノノ
中ニモアリマスヤウニ貯藏會社ヲ作ルト云
フ御考ハナイデセウカ、「アメリカ」ノ例ニ
倣ヘバ、五百萬「ドル」ノ金屬貯藏會社ガ

「ゴム」ノ貯藏會社ガ矢張リ同ジク同月同日ニ出來テ居リマス、是ハ一手ニ引受ケテ、サウシテ業者ニソレヲ配給シヤルト云フノデアリマスカラ、業者各自ガ材料ヲ買シテ、買溜メテ置クト云フ必要ガナイ、此ノ點ニ於テハ非常ニ物資ノ無駄ガ省ケテ良イ制度ダ豫々私ハ思シテ居タ、今日ノヤウデアリマストドウ云フ材料ガ急ニ要ルカ分リ、マセスカラ、ツイ不要ノ物迄モ貯藏シテ居ルノデアリマス、サウシテ其ノ甲ノ會社ノ不要ノ貯藏物ガ乙ノ會社ニハ必要デアルト云フノデ、無駄ガ大分アルト思フノデアリマス、ソレトモウツハ、「アメリカ」ノ特徵ハ金屬會社ノ問題デアリマスケレドモ、例ヘバ水銀ガ足リナイトカ、或ハ「タングステン」ガ足リナイトカ言ヒマスト、「アメリカ」ノ其ノ道ノ水銀ナラ水銀ノ「オーソリチー」、「マンガン」ナラ「マンガン」ノ權威者ヲ何ト言ヒマスカ、動員シテ來マシテ、サウシテ其ノ人ニ總テノ對策ヲ練ラシテ居ルノデス、從ツテ貯藏會社其ノモノガ或場合ニハ此ノ產業設備營團ト同ジャウナ業務ヲヤッテ居ル、即チ設備ヲ持ヘテ、民間ノ此ノ會社ニ製鍊ヲヤラセルガ一番宜イト云フノデ、例ヘバ「ボリビヤ」ノ錫ダト思ヒマスガ、錫ノ礦石ヲ「ボリビヤ」カラ輸入シテ、サウシテ錫ノ製鍊會社ヲ持ヘテ貯藏會社ニ貸シテ居ルノデアリマス……貯藏會社デアリマセヌ、民間ノ適當ナ錫ノ製鍊業者ニ貸シテ、錫ノ生産ヲ増シテ居リマス、從ツテ此ノ「アメリカ」ノ貯藏會社ハ產業設備營團ト同ジャウナ仕事モヤッテ居リマス、是ハ此處ニアリマス通り復興金融會社ノ子會社デアリマスガ、ドウシテモ日本デモソレ迄踏込ンデ世話ヲ

シマセヌト云フト、不足物資ノ補充ガ困難ニナルト云フ風ニ考ヘルノデアリマスガ、
「アメリカ」ノ貯蔵會社ノヤウナコトニ付テ
ハ御考ハゴザイマセヌデセウカ
○國務大臣(岸信介君) 實ハ其ノ點ニ關シ
マシテハ、從來政府ニ於キマシテ必要ナサ
ウ云フ資材ヲ保管スル營團ト言ヒマスカ、
何カ機關ヲ作ルト云フ考ノ下ニ研究ガ一部
進メラレテ居リマスガ、今日ハ比較的大キ
ナ重要ナ物資ニ付キマシテハ、「スクラップ」
ノ問題デアルトカ、或ハ「アルミニユーム」
ノナンデアルトカ云フ風ナモノニ付キマシ
テハ、ソレドヘノ統制會社ヲ作ツテ居リマシ
テ、此處デ一手ニ買入レ、サウシテ保管シ
マシテ、必要ニ應ジテ配給ヲシテ居ルト云
フ風ナナニガ出來テ居リマシテ、ソレカラ
其ノ他、海外カラ輸入スル工業原料、工業
藥品又ハ貴金屬等ニ付キマシテハ、今日ノ
所最早輸入ガ全部杜絶致シテ居リマシテ、
是カラ確保スルト云フ事柄ガ殆ド不可能ノ
狀態ニアルノデアリマス、ソレデ國內ニ從
來輸入サレマシタモノニ付キマシテハ、能
フ限リソレ等ノ統制團體又ハ特殊ノモノヲ
指定致シマシテ、必要ナ場合ニ於キマシテ
ハ金利、倉敷料等ヲ政府ガ負擔シテ輸入保
管セシメテ今日迄參ツテ居ルノデアリマス、
モノハ化學藥品ノヤウナモノヲ取纏メテ、
保管セシメテ置ク事柄ガ更ニ適當デヤナイ
カト云フ風ナ意見モアリマシテ、色々考究
ハ致シテ居リマスガ、マダ結論ニ到達致シ
ハ居ラナイ狀態デアリマス

ニ付テチヨット御尋ネシタノイデアリマス
ガ、本法ハ第一條ニ依リマスルト、「戰時ニ際
シ」云々トアリマシテ、戰時中本法ヲ發動ス
ルト云フ目的デ出來テ居ルノデアリマスカ
ラ、戰時狀態ガ終了スレバ自ラ本法ノ效力
ハ終了スルモノダラウト思フノデアリマス
ガ、併シ其ノ戰時狀態ノ熄マナイ時デモ、
何等カノ事由デ產業設備營團ノ存續ノ必要
ガナイト云フヤウナ事態ガ參リマシタ場合
ハ、矢張リ第九條ニ依シテ之ヲ解散シテ、其
ノ後ノ善後處置ニ付テノコトハ法律ヲ以テ
定メルコトモ出來ルノデアラウ、サウ云フ
趣旨グラウト解シテ居リマス、此ノ戰時狀
態ノ熄マナイ内ノ場合ハ第九條ノ必要ナコ
トモハキリシテ居ルノデアリマスガ、戰時
狀態ガ熄ング時デモ第九條ノ法律デ何等カ
ノ規定ヲ設ケル迄ハ、矢張リ本法ハソレ迄ハ
働イテ行クノダト、斯ウ解釋スルノデアリ
マセウカ、ソレヲ「ツヒタイト思ヒマス
○政府委員(神田遷君) 第一條ト第九條ノ
關係デアリマスガ、第一條ハ戰時竝事變ヲ
含メマシテ、此ノ場合ニ十七條ニ書イテア
リマスヤウナ事業ヲ營ミ得ル、斯ウ云フコ
トニナツテ居ルノデアリマス、即チ戰時ヲ通
ジマシテ積極的ニ此ノ十七條ニ書イテアリ
マス事業ハ戰時中シカ出來ナイ譯デゴザイ
マスガ、戰時ガ濟ミマシテモ此ノ仕事を後
始末ト云フモノガズツ残ル譯デゴザイマ
ス、即チ未動遊休設備ト云フモノヲ買ヒマ
シテ保有シテ居ル、此ノ保有シタ設備ト云
フモノノ後始末ト云フコトモ要ル譯デアリ
ノモアル譯デアリマシテ、ソレ等ノ後始末
ノ爲ニハ矢張リ此ノ營團ガ殘存シテ行カナ

ハ戦時中デアリマスケレドモ、其ノ後始末ト云フコトハ戦時ノ後ニモ残ツテ居ル譯デアリマス、サウ云フ建前ニアリマスガ故ニ第九條ハサウ云フ後始末モ大體済ンデ、モウ解散ヲシテモ宜イト云フヤウナ事由ガ發生シタ場合ニハ、其ノ處置ニ付テハ此ノ法律ノ力ヲ借リル、斯ウ云フ趣旨デ第九條ヲ規定シテ居ル譯デアリマス

○岩田寅造君 サウ致シマスト第九條ノ「解散ヲ必要トスル事由」ト云フ中ニハ、戦時状態ノ熄シダ場合モ此ノ中ニ入ル意味ニ解釋スレバ宜イ譯デアリマスネ

○政府委員(神田遷君) 左様デゴザイマススガ、第十七條ノ規定ニ付テ御尋ネシタインノデアリマスガ、先刻チヨット大河内子爵ノ御尋ノ中ニ觸レラレタヤウニモ思ヒマスガ、此ノ二號ノ中ニ「設備ノ貸付、出資及賣渡」ト云フノガゴザイマスガ、其ノ貸付、賣渡ハ是ハ前號ノ規定ニ依リ取得シタル設備ヲ指定期定ニ依リ取得シタル設備ニ關シテ出資スル、其ノ制限ヲ受ケル意味デアリマセウカ、此ノ出資ト云フノハ、其ノ制限ハ受ケナインデアリマセウカ、チヨット分リニクイト思フノデアリマスガ……

○政府委員(神田遷君) 當然前號ノ規定ニ依リ取得シタル設備ト云フ制限ヲ受ケルノデアリマシテ、即チ現物出資ノ形ニ於キマシテ出資スル時ダケが出來ル、サウ云フ趣旨デアリマス

○岩田寅造君 サウデスカ、イヤ分リマシタ、此ノ出資ト云フノハ其ノ設備ヲ現物出

○政府委員(神田運君)　ハイ
○岩田造君　能ク分リマシタ、今ツハ
此ノ設備ト云フ中ニハ或ハ特許權ヲ實施シ
テ居ルヤウナ事業ニアリマスト、其ノ特許
權モ皆此ノ設備ノ中ニ入ル意味ニアリマセ
ウカ

○政府委員(神田運君)　特許權ノヤウナ權
利ハ此ノ中ニ含ンデ居リマセヌ、設備ダケ
ニアリマス

○岩田造君　ソレカラモウ一ツニアリマ
スガ、第五號ノ「前各號ノ業務ニ附帶スル
事業」ト云フ意味ニアリマスケレドモ、是
ハ此ノ營團デ建設シマシタ設備ヲ貸付ケル
ト云フヤウナ場合ニ、急ニソレヲ借受ケテ
利用スル人ガナイト云フヤウナ場合ニハ、
此ノ營團自ラ其ノ設備ヲ利用シテ、其ノ事
業ヲ行フコトノ重要ナ場合モ考ヘラレルノ
デヤナイカト思フノアリマスガ、サウ云
フ場合ハ五號ノ附帶事業トシテ當然出來ル
意味ニアリマセウカ、或ハ第二號ノ特別ノ
政府ノ認可ヲ受ケテ行フト云フコトニナル
ノデアリマセウカ、其ノ點如何デゴザイマ
スカ

○政府委員(神田運君)　自分で事業ヲ營ム
ト云フヤウナ場合ハ此ノ附帶事業ノ中ニ
ハ入レテ考ヘテ居リマセヌ、第二號ノ方ニ考
ヘテ居リマシテ、此ノ五號ノ業務ニ附帶ス
ル事業ト云フノハ、モウ少し狭イ範圍ニア
リマシテ、例ヘテ申シマスナラバ買ヒ受ケ
マシタ設備ト云フモノニ付キマシテ、或程
度ノ加工ヲ加ヘテ能率ヲ増進スルヤウナ設
備ニ變ヘマストカ、或ハ保有ノ爲ニ必要ナ
各般ノ改良ヲ加ヘル、サウ云ツタヤウナ狹
イ意味ノコトヲ指シテ居ルノアリマス

タ事項デゴザイマシタナラバ、委員長カラ御注意ゴザイマシタナラバ、途中デモ發言ヲ取消シマス、ソレハ運用ノ問題デゴザイマスガ、買入レマシタ設備ヲ賣拂ツテ、其處ニ或額ノ差損ト云フコトヲ豫想サレテ居リマスガ、「スクラップ」ニナルヤウナモノヲ「スクラップ」ノ値段デ買入レルノデハナトイト云フコトヲ想像サレルノデアリマスガ、其ノ所爲デアリマセウカ、今政府ガ一方デヤツテ居リマス金屬ノ特別回収、之トノ關聯ニ於キマシテ昨今少シ割切レナイヤウナ氣持ガアルヤウデアリマス、何カ民間ノ誤解デアリマスナラバ誤解デアルト云フコトヲハッキリ指摘シテ戴ク方ガ宜イグラウシ、又取扱ヲ區別シテ居ラレル何カ標準ガアリマスナラバ、此ノ標準ヲハッキリ御示ヲ願フト、金屬回収運動ノ活潑ナ效果ヲ擧ゲル上ニモ役立ツノデハナイカ、是ダケデゴザイマス

○政府委員(神田遷君) 金属特別回収ノ方ハ御承知ノヤウニ、其ノ物ノ價格ト云フコトデアリマシテ、其ノ代替品ヲ其處ニ取付ケマス價格ノ費用、代替品取付費用ト云フヤウナ意味ニ於テ之ヲ交付致シテ居ルノデアリマス、從ヒマシテ其處ニハ多分ニ、何ト申シマスカ、精神的ノ分子ト云フモノヲ含メテ考ヘテ居ルノデゴザイマス、此ノ設備營團デ扱ヒマス設備ハ、結局大キナ産業上ノ一つ「セット」ニナツタ設備ガ對象ニナルニハ、非常ニ負擔ガ大キ過ギルト云フ點ガ考ヘラレルノデアリマス、其ノ結果、之ヲ强行シテ「スクラップ」ノ價格ト云フコトニナリマスト、一面ニ於キマシテハ金融界或ハ

○竹内可吉君 此ノ營團ノ運營方針トシテ今ノヤウナ標準デ御買上ニナルト云フコトハ、私ハ是ハ是非必要ナコトダト思フノデゴザイマスカ、特別回収ノ方デ回収ノ對象ニナルヤウナモノハ、此ノ營團ノ買受目的ニハナラナイモノ、モノガ違フノダト、斯ウ解釋シテ宜イノデゴザイマセウカ

○中野敏雄君 更生金庫ノ對象トナル中小工業ハ本營團ノ對象カラ御除キニナツテ居トデアリマシテ、其處ニハ多分ニ、何アリマスガ、石炭工業ヲ本營團カラ除イテアルヤウデアリマスガ、石炭統制會ノ仕事トシテ炭礦業者ノ整理統合ト云フ重大ナ仕事ガアルノデアリマスガ、相當ノ是亦資金ヲ必要トスルノデハナイカト思フノデアリマスガ、此ノ問題ニ付キマシテハ何カ別個ニ又營團デモ御作りニナルト云フヤウナ御方針デゴザイマセウカ

○國務大臣(岸信介君) 石炭礦業ノ問題ハ實ハ此ノ營團ガ目標トシテ考ヘテ居ルノデアリマス、或ハ説明ガ十分デナカッタクトト、本營團ノ對象トスペキ事業トノ區別、ドウ云フ所ニ基準ヲ置イテ居ラレルカ

○國務大臣(岸信介君) 具體的ノ標準ハラレルノデスネ、サウシマスト云フト、更生金庫ノ對象デアル中小工業ト云フモノト、本營團ノ對象トスペキ事業トノ區別、ドウ云フ所ニ基準ヲ置イテ居ラレルカ

○男爵安場保健君 只今ノ御話ノ石炭ノ事業ガ此ノ對象ニナルト云フ御話ハ、石炭山ノ設備ト云フ意味デスカ、ソレトモ石炭事業ガ矢張リ此ノ救濟サレル對象ニナルノデアリマス力

居る業主ラドウ云フ風ニスルカト云フ人ノ問題ヲ併セ者慮シナケレバナラヌコトガ自リマシテ、其ノ意味ニ於キマシテ多少サウ云フ方面ヲ買入價格ニハ考慮シナケレバナラヌデヤナイカト云フコトガ考ヘラレルノデアリマス、併シ何レニシマシテモ「スクラップ」ニナリマスヤウナ設備ニ付キマシテ、出来得ル限りハ其ノ「スクラップ」ヲ持ツテ居ル業者、其ノ中ニハ後ニ残リマス同業者ト云フヤウナ者ニ負擔ヲシテ貰ヒマシテ、尙其ノ力ノ足リヌ所ニ付キマシテ、此ノ營團ガ補填的ニ力ヲ付ケル、斯ウ云フヤウナ扱ヒ方ニ致シテ居ル譯デゴザイマス

○竹内可吉君 此ノ營團ノ運營方針トシテ今ノヤウナ標準デ御買上ニナルト云フコトハ、私ハ是ハ是非必要ナコトダト思フノデゴザイマスカ、特別回収ノ方デ回収ノ對象ニナルヤウナモノハ、此ノ營團ノ買受目的ニハナラナイモノ、モノガ違フノダト、斯ウ大體五十萬圓以下ノモノハ更生金庫ノ方デ扱フノガ適當デハナイカ、此ノ營團ノ方デ扱フノハソレ以上ノモノト云フ風ニ大體考ヘテ居リマス

○中野敏雄君 モウ一ツ伺ヒタインノデアリマスガ、石炭工業ヲ本營團カラ除イテアルヤウデアリマスガ、石炭統制會ノ仕事トシテ炭礦業者ノ整理統合ト云フ重大ナ仕事ガアルノデアリマスガ、相當ノ是亦資金ヲ必要トスルノデハナイカト思フノデアリマスガ、此ノ問題ニ付キマシテハ何カ別個ニ又營團デモ御作りニナルト云フヤウナ御方針デゴザイマセウカ

○國務大臣(岸信介君) 石炭礦業ノ問題ハ實ハ此ノ營團ガ目標トシテ考ヘテ居ルノデアリマス、或ハ説明ガ十分デナカッタクトト云フコトニ付キマシテハ御承知ノト云フノガ、私ドウモ昨日來此ノ法案ヲ受取ツテ考ヘテマダ解ケナイ、モウ一ツハ遊休設備ガ何故ニ遊休ニナツタカト云フ原因ニハ色々アリマセウガ、例ヘバ配給物資ノ不十分若シクハ勞力ノ不足ト云フヤウナノ通リ帝國興發ト云フ特殊會社ガ起サレテ居リマス、或ハ金ニ付テハ日本產金振興ト云フヤウナモノガアリマシテ、石炭ノ方ノ問題デヤツテ居リマスノデ、石炭ノ方ノ問題デヤツテ居リマスガ、大體更生金庫ハ御承知ノ通り、我ハッキリシナイ所ガ生ズル點ガアルト思ヒマスガ、大體更生金庫ハ御承知ノ通り、我立サレ、運用サレル譯デアリマシテ、此ノ中小商工業ノ問題ハ何ト言ヒマシテモ、唯單ニ設備ト云フモノ以外ニ、現在仕事ヲヤツテ

トモシ難イ場合モアリ得ル、サウ云フ時ニ
ハ先ヴ産業設備團ハ左様ノ遊休設備ハ買
上ガナイノデアリマセウカ、買上ゲテズッ
ト持ツて居ルノデアリマスカ、ト云フヤウ
ナ類ノ疑問ガマダ氷解シナイノデアリマス
ガ、チヨット一、二ノ例ヲ申シタノデスケレ
ドモ、斯ウ云フ例ニ付テ若シモ分ルヤウニ
説明シテ戴ケレバ幸デアリマス

○國務大臣(岸信介君) 御話ノ第一點ノ、
此ノ營團ガ引受ケル場合ニ自然高クナリハ
私共此ノ營團法ヲ提案シ、又營團ノ運營ニ
期待致シテ居リマス事柄ハ、是ガ徒ナル業
界ノ救濟ニ墮スルト云フコトニナラナイ事
柄ヲ非常ニ大キナ目標ノ一つニ致シテ居ル
ノデアリマス、從ヒマシテ其ノ評價ヲ定メ
マス場合ニ於テノ評價基準ト云フヤウナモ
ノニ付キマシテハ、十分公正ナ見地カラ之
ヲ定メテ參ラナケレバイカヌ、又此ノ營團
ノ運營ニ當ル人々ニ對シマシテハ、其ノ點
ニ關シマシテ特ニ注意ヲ喚起シ、政府トシ
テモ協力ヲシテ參ラナケレバナラヌ點ダト
思ヒマス、ソレカラ第二ノ御質問ノ今日未
動遊休ノ生ジタ原因ガ色々アルノデアシテ、
其ノ或モノハ假令此ノ營團ガ引受ケタトシ
テモ解決サレナイ、結局未動遊休ノ形デ
質問デアリマスガ、是ハ御尤モデアリマ
シテ、私共今日ノ未動遊休ノ生ジテ居ル原
因ガ多々アリマシテ、其ノ中ニハ現在ノ
状況トシテハ到底解決ノ出來ナイ事由モア
リマス、又或程度解決ノ出來ルモノモアリ
マス、其ノ場合ニ於キマシテ大體此ノ營團
ガ引受ケルト云フ場合ニハ、是ガナカカく

容易ニ其ノ原因ガ解決出来ナイ、容易ニ解
決出来ルヤウナモノハ大體業者ニ舊ク保有
セシムテ置キマシテ、之ヲ活用セシムルト
云フコトニ委シテ置イテ宜イノデアリマス
ケレドモ、容易ニ解決出来ナイト云フヤウ
ナモノヲ是ガ引受ケテ考ヘル、サウスルト
云フト其ノ解決ハ出來ナイノダカラ、是ハ
誰ガ持ツタカラト言ッテモ直チニ是ハ活用ガ
出來ナイト相成ル虞モ、勿論サウ云フ事態
モアルト思ヒマス、併シ先刻來申上ガマシ
タヤウニ個々ノ連中ガ持ツテ居ツテハ到底解
決ハ出來ナイモノヲ、此處ニ一箇所ニ集メ
ルコトニ依ツテ成ル場合モアリマス、或ハサ
ウ云フ未動遊休設備ノ中之ヲ引受ケテ、到底
是ハ營團ノ力ヲ以テシテモ解決出来ナイ
モノデアツテ、此ノ儘保有シテ置ク事柄ガ適
當デナイト云フヤウナモノニ付キマシテハ
「スクラップ」化スルトカ、全然其ノ設備ヲ變更
致シマシテ他ノモノニ用ヒル、或ハ或モノ
ハ到底原因ガ營團ニ於テモ解決出来ナイガ
暫ク營團ニ於テ代ツテ保有シテ置ク、業者ニ
保有セシムズシテ、之ニ保有セシムルト云
フ事柄ハ、業者ガ持ツテ居ルコトガ非常ニ困
ルカラ、是ガ代ツテ救濟的ニ持ツト云フコト
ヲ狙ツタノデハナクシテ、寧ロ今日業者ガ困
ル困ラナイヨリ、業界ニ於キマシテサウ云フ
ル部分ノ活動ヲスラ、是ノ存在ノ爲ニ十分
活動セシムルコトガ出來ナイトカ、或ハ其
ノモノガ生産スル所ノ生産費全體ノ生産費
體ナラシメマシテ、稼動ノ部分、動イテ居
高ニナシテ、低物價政策堅持ノ上ニ惡影響
ヲ持ツヤウナモノヲ國家ガ健全ナル戰時經濟

ノ状態ヲ保持スル爲ニ、此ノ營團ヲシテ代ツテ保有セシメルト云フヤウナ趣旨デアリマシテ、私共特ニ注意シナケレバナラヌ事柄ハ、是ガ單ニ一二ノ弱小企業ノ救濟ニ墮スルガ如キコトガ絶対ニアツテハナラヌ、斯ウ考ヘテ居リマス

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 外ニ御質疑ハゴザイマセヌカ、——若シ御質疑ガゴザイマセヌケレバ討論ニ移ッテ差支ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) ソレデハ質疑ハ終了致シマシテ討論ニ移リマス、此ノ際何カ御意見ガゴザイマスレバ御述ヲ願ヒタイト思ヒマス

○子爵大河内正敏君 希望ヲ述べテ本案ニ賛成致シタイト思ヒマス、此ノ産業設備營團ハ、此ノ時局ニ當リマシテ私ハ非常ニ必要ナモノダント思ヒマス、單ニ此ノ未動遊休設備ヲ活用シ、或ハ買收シテ其ノ業者ノ救濟ト云フヤウナコトハ、全ク今御話ニモアリマシタ如ク、産業設備營團ノ本旨デハナインゾデ、主ナル目的デハナイノデアリマシテ、主ナル目的ハドウシテモ建設ニアル、サウシテ物資ノ不足ヲ齎ラサナイヤウニ、何處迄モ生産ヲ擴充シテ行クト云フ所ニ重點ガ置カレナケレバ、此ノ産業設備營團ノ設立ノ價値ガ薄ラグコトト思ヒマス、此ノ意味ニ於キマシテ到底民間ノ業者デ、從來産業營團ガ戰時經濟體制下ニ依ツテ建設ヲシテ行ク、之ヲ貸付シテ行ク、サウシテ生産ニ當ラセルト云フヤウナコトガ今一番必要ダト思ヒマス、即チ未動遊休設備ノ買收、其ノ他利用ト云フヤウナコトモゴザイ

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 其ノ他ニ御意見ハゴザイマセヌカ、御意見ガナケレバ採決ニ移リタイト思ヒマス、本案全部ヲ議題ト致シマス、本案ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ願ヒマス

○委員長(伯爵兒玉秀雄君) 全員一致ト認メマス、之ニ依テ本案ハ可決サレマシタ、長々有難ウゴザイマシタ、是デ散會致シマス

出席者左ノ如シ

委員長	伯爵兒玉秀雄君
副委員長	男爵安場
委員	保健君
公爵桂	廣太郎君
侯爵井上	三郎君
子爵大河内正敏君	
子爵保科正昭君	
子爵高橋是賢君	
藤原銀次郎君	
塚本清治君	
男爵伊藤一郎君	
男爵宮原旭君	
竹内可吉君	
太田耕造君	
稻畑勝太郎君	
岩田宙造君	
中山太一君	

午後二時五十九分散會

ス

國務大臣 上野松次郎君
中野敏雄君

政府委員 商工大臣 岸信介君

大藏省銀行局長 大藏次官 谷口恒二君
商工省總務局長 和田岩夫君
商工省鑛產局長 神田逞君
商工省鐵鋼局長 津田廣君
商工省化學局長 酒井喜四君
商工省機械局長 山本茂君
商工省振興部長 佐藤笠太郎君
燃料局長官 豊田雅孝君
小金義照君

昭和十六年十一月二十一日印刷

昭和十六年十一月二十一日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局